

2017
年号

NO.60

JASPA

Japan Software Party Association

未来を変える IT、 明日を変える JASPA



北海道ソフトウェア事業協同組合
埼玉ソフトウェア事業協同組合
ソフトウェア事業協同組合
YRP情報産業協同組合
関西コンピュータ技術協同組合
K-T-NET
一般社団法人日本個人情報管理協会
特定非営利活動法人日本情報技術取引所

青森県ソフトウェア協同組合
首都圏ソフトウェア協同組合
電算ソフトウェア協同組合
静岡県ソフトウェア事業協同組合
広島県西部情報サービス協同組合
一般社団法人全国地域情報産業団体連合会
一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会

宮城県ソフトウェア事業協同組合
グリーンIT協同組合
中央イメージテクノロジー研究開発協同組合
ハイテクノロジーソフトウェア開発協同組合
沖縄県ソフトウェア事業協同組合
一般社団法人テレコムサービス協会
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

全国ソフトウェア協同組合連合会

東京都港区高輪2-15-8 グレイスビル泉岳寺前7F TEL 03-3473-9822 FAX 03-3446-4180 ホームページ <http://www.jaspanet.or.jp>



目 次

■年頭所感

全国ソフトウェア協同組合連合会(JASPA)会長 中島 洋 03

■巻頭特集①

JASPA特別座談会 経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 滝澤課長に聞く、
経済産業省が取り組む重点テーマについて 04

■トピックス、ニュース

全国組合員の活動実績紹介 10

■特集②

JASPA概要と専任委員会の紹介、会員の特典、サービスメニューなど	17
JASPA概要、事業内容、役員	18
JASPA組織図、22世紀フォーラム紹介	19
JASPA専任委員会の紹介	20
JASPA会員の特典(サービスメニュー)	22
連合会の活動実績、JASPA会員組合	23

■JASPA会員組合の紹介／NEWS 東西南北レポート

会員組合の事業内容のご紹介 26

■NEW LEADERS

株式会社スティング 代表取締役 山藤武志様	34
株式会社PE-BANK 代表取締役 櫻井多佳子様	35
株式会社ドルフィンスルー 代表取締役 石井雄二様	36

■平成28年JASPA活動報告

賀詞交歓会、年間の運営委員会、懇親会、懇親スポーツ大会など 37

■JASPA活動予定

平成29年度運営委員会などの活動予定	42
編集後記	42

明日の安心のために… JASPA共済

JASPA共済に是非ご加入下さい!!

全国ソフトウェア協同組合連合会(JASPA)では構成員企業の経営の安定を目指すことにより、ソフトウェア開発関連技術の向上ならびに、構成員企業相互の共済および福利厚生の充実を図る事を目的に共済事業を行っております。それが全国ソフトウェア協同組合連合会共済(JASPA共済)です。

全国ソフトウェア協同組合連合会
生命共済＆(上乗せ)がん共済

年齢に関係なく月会費500円&1,000円の合計1,500円(1口)～のお支払いで、会員企業の役員・従業員様の生命共済及び幅広いがん保障が受けられます。

※詳細は下記JASPA事務局迄お問合せ下さい。

全国ソフトウェア協同組合連合会(JASPA)共済会事務局
TEL 03-3473-9822【JASPA共済】
ホームページアドレス <http://www.jaspanet.or.jp> E-mail jaspajimu@jaspanet.or.jp

- 1.生命共済では月々一口500円の掛金(2口まで)で死亡時300万円の保障が受けられます
- 2.がん共済では一口1000円の掛金(1口まで)でがん罹患による
 - a.診断給付金100万円、
 - b.入院給付金日額1万円、
 - c.手術給付金(手術の種類により変動)
 の保障が受けられます
- 3.がん共済は既存の生命共済の上乗せ共済です(※生命共済に加入の会員が加入できます)
- 4.1年更新型です。中途解約金はありません
- 5.会員企業単位での全員加入型のみの取扱
- 6.共済会費負担は会員企業(全額損金処理可能)

※毎年決算時に剰余金に対し配当が行われます。

会長ご挨拶

全国ソフトウェア協同組合連合会

会長 中島 洋



情報産業は歴史的な転換点を迎えつつあります。インターネットの劇的な成長と強力な情報処理機能をもつスマートフォンなどの情報端末の進化によって、従来型のシステム開発産業が果たす役割が急速に後退してしまったからです。従来型の開発手法がまったくなくなるわけではないでしょうが、収益力のあるビジネスではなくなると予想されます。

サイバー攻撃も深刻化しています。社会の重要な基盤として欠かすことのできないものとなった情報システムをどのように守るか。新しい分野の課題解決の要求が強まるとともに、情報産業の市場が拡大しています。市場の興亡が勢いを増してきました。

全国ソフトウェア協同組合連合会(JASPA)は全国各地のソフトウェア企業が組織する協同組合の全国連合会組織です。協同組合はメンバーで情報を共有化、事業開拓を共にし、福利厚生サービスなどを共同で行います。個々の中小企業では力が発揮しにくいさまざまな活動を、メンバーが結束して規模を大きくし、効果的に実践して来ています。

特に、若手のメンバー経営者を中心に「経営支援委員会」「社会貢献・福利厚生委員会」などの専任委員会を設けて、低利の融資や保険あっせん制度の創設、災害地の支援活動など社会活動などを進めています。およそ30年前の創業時のメンバーは徐々に交代し、JASPAの活動の中心は30

代から50代前半の経営者層に移りつつあります。

現在、情報産業が直面する危機についても、監督官庁である経済産業省や総務省、厚生労働省などの諸機関と情報交換しながら、情報産業が活動する環境の改善に当たっています。「数は力」です。各地の協同組合がJASPAに参加するよう呼び掛けて規模の拡大に努めています。

また、これまで情報通信関連の分野では、200団体ほどが個々ばらばらに活動してきたので、大きな力を発揮できませんでした。そこでコンピューターソフトウェア協会などの有力団体と協力し、2016年7月に「日本IT団体連盟(IT連)」を結成しました。各団体に共通の課題である「人材育成」や「事業マッチング」、国際交流、産官連携での情報産業や情報社会の高度化施策造りなどを結束した力で取り組み始めています。JASPAもIT連の幹事団メンバーとして連盟活動を引っ張ってゆく決意でいます。

各地の協同組合と協力しながら地域の行政機関との交流も進めています。青森県や沖縄県では、組合企業が自治体のバックアップで進める情報事業についてJASPAでも支援してきました。中央でも、経済産業省が進める中小企業の高度情報化の事業についてその推進役を務めています。

JASPAは大きな構造変化の時期を迎えた情報産業で、共に新しい飛躍を遂げるための様々な取り組みを始めてゆきます。一緒に活動するメンバーをさらに数多く迎えたいと願っています。



JASPA 特別座談会

■日 時 平成28年11月1日(火)15:00~17:00

■場 所 笹川記念館 第5会議室

滝澤 豪 (経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課課長)

大田 祐史 (経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課課長補佐)

【全国ソフトウェア協同組合連合会】

中島 洋 (JASPA会長、首都圏ソフトウェア協同組合理事、一般社団法人日本個人情報管理協会理事長)

齋藤 光仁 (JASPA副会長、一般社団法人日本IT団体連盟副会長、首都圏ソフトウェア協同組合理事長、埼玉ソフトウェア事業協同組合理事)

横尾 良明 (JASPA事務局長、首都圏ソフトウェア協同組合最高顧問)

岡積 正夫 (JASPA顧問、グリーンIT協同組合理事)

水野 堅市 (YRP情報産業協同組合理事長)

太田 貴之 (JASPA理事、JASPA交流委員長、宮城県ソフトウェア事業協同組合理事)

石井 雄二 (JASPAビジネス推進委員長、KT-NET)

鈴木 勝博 (JASPA教育・人財委員長、首都圏ソフトウェア協同組合)

守田 徹 (JASPA広報委員長、グリーンIT協同組合理事長)

郡司 良男 (首都圏ソフトウェア協同組合、埼玉ソフトウェア事業協同組合)

(中島) 本日は、ぜひ忌憚のないご意見を聞かせていただければと思います。最初に、経済産業省はソフトウェア産業、サービス産業の分野で、どんな施策を考えておられるかをお伺いしたいと思います。

1.経済産業省の重点テーマと施策

(滝澤) 今、経済産業省は第4次産業革命をプレイアップしています。ただ、僕はシリコンバレーに3年いたのですが、今さらIoTと叫んでいる時点で遅れているというのがアメリカの考え方です。世界では、あらゆる分野でIT関係の仕事をされている方が最前線に立っていることが当たり前になっています。その状況と日本の現状のギャップを埋めていくことが、われわれの一番の課題だと思っています。

そのため幾つかの施策を行っています。皆さんに一番関係があるのはIoT推進ラボ、地方版IoT推進ラボでしょう。これは面白いことを考えているスタート

アップ企業や、何か事業化したいと思っているユーザー企業に機会を提供して、もし他省庁で規制緩和が必要な案件があつたら、僕たちは皆さんの側に立って全力でトライするという、規制緩和もにらんだブレイクスルーのようなことを一緒にを行うプロジェクトです。

情報処理振興課が一番絡むのは、IT人材の育成です。今年の6月に閣議決定した「日本再興戦略2016」の中で、スキル標準の見直しを行うとその方向性を示しました。スキル標準は随分昔にできて、その後あまりメンテナンスされていないため、最近のクラウドやビッグデータやAIといった話が反映されていません。世の中の最新のものを入れたスキル標準をつくることによって、最新の技術を技術者や会社に身に付けていただきたいと考えています。

もちろんセキュリティ人材の育成も大

事です。セキュリティ・キャンプを実施したり、新設のサイバーセキュリティ課は、中核人材育成による重要インフラ・産業のサイバーセキュリティ強化のため、「産業系サイバーセキュリティ推進センター(仮称)」の設立に力を入れています。また、U-22プログラミング・コンテストをCSAJ(一般社団法人コンピュータソフトウェア協会)と共同開催し、若い才能(未踏IT人材)の発掘・育成にも取り組んでいます。

情報処理安全確保支援士の制度もようやくスタートしました。今までのような単なる資格試験ではなく、更新制・登録制にして、3年に1回は必ず座学を受けていただきます。

そして働き方改革です。これは総理がものすごくこだわっていて、働き方改革実現会議を立ち上げ、総理自身が出席して、月に1回以上のペースで開催しています。



滝澤
豪
商務情報政策局 情報処理振興課課長

できること、できないこと、僕たちが率先してやれば世の中が変わることを、ぜひ皆さま方のお知恵を頂きながら考えて、世の中のために頑張っていけたらと思っています。

(中島) 私は未踏IT人材発掘・育成事業の審議委員をしているのですが、未踏IT人材の問題は、たくさん認定してもなかなか起業に結び付かないことです。これは日本社会に出る杭は徹底的に打つという、せっかく育った才能が枯れてしまう体質があるからではないかと思います。スキル標準の見直しなど、新しい領域にどんどん踏み込まれていくということですので、また期待したいと思います。IoT推進ラボは、われわれにあまり情報が届かないのでもう少しコミュニケーションを密にした方がいいと感じます。

(齋藤) ITSS(ITスキル標準)は見直しされるのですか。

(滝澤) 見直します。

(齋藤) ゼひみんなが使えるようなITSSにしてほしいです。前のものは少し難しいような気がしました。

2.サイバーセキュリティにどう対応するべきか
(郡司) 私どもの会社も含めて、セキュリティ技術者を育てていきたいという思いはあるのですが、勉強はできても、実務経験を積みにくい状況です。実務経験がないと技術者を育てるのに時間が非常にかかるので、それに対して経済産業省としてどういった考え方を持たれているのかお伺いできますか。

(滝澤) 実務については、多賀城市にある制御システムセキュリティセンターもキャパシティが小さく、皆さんのご要望にお応えするのは難しいというのが正直なところですし、1年間の事業なので、皆さんが虎の子の貴重な人材を1年手放して、それなりの負担もしてご参加いただくのは、か

なり難しいご判断になるのではないかと思います。ただ、総務省も、経済産業省も、内閣府も、国を挙げて世の中の激変に対応していく方法を考えなければいけないと思っていて、他にも実務を含めいろいろな制度を各省で考えています。

(鈴木) セキュリティとひとくくりで言っても、技術レベルの問題もマネジメントの問題もあります。IT系の人間だけではなく、そのITを使うユーザー部署も、自分たちでセルフコントロールできるような内部監査員を育てることが重要だと思います。

(中島) 私が理事長を務める日本個人情報管理協会では、テキスト学習の他に2日間の座学研修を受けて取得する、個人情報管理士という個人の資格をつくりっています。これは個人情報にターゲットを絞っていますが、当然ながらセキュリティの話がたくさん入っているので、このようなものを広めていきたいと思っています。経済産業省と連携してできることがあれば、ぜひ一緒にやりたいです。

(滝澤) こちらこそぜひ。ありがとうございます。

3. ITと地方創生

(岡積) 今一番忘れられているのは保守運用技術者です。保守運用技術者は24時間365日バックグラウンドで仕事をするスタッフです。今までメインフレームオーダーメードだったので開発技術者が必要でしたが、世の中がどんどんクラウド化し、開発はパッケージ化してきたので、開発技術者が要らなくなります。そうすると、一番重要な技術者は保守運用技術者になるのです。データセンター地方分散化の最大の問題は保守運用技術者がいないことですし、セキュリティ問題に対応するには高度な保守運用技術者が必要です。保守運用技術者にセキュリティ技術者の国家資格を取らせるべきだという流れをつくっていくと、もっと変わると思います。

(滝澤) 何となく狭義のセキュリティ人材が注目されていますが、各地に大規模なデータセンターができている中で、それを保守運用できる方がいなければ仕方がないということですね。

(中島) データセンターの72%が首都圏に集中しているのは、国家リスクですよ

ね。地方創生、国家リスク回避のためにも地方にデータセンターがあった方がいい。ただ、それを実現するためには人材が地方にいなければいけなくて、その人材は開発技術者ではなく保守運用技術者で、それも高度な技術者であるべきというロジックは、説得力がありますよね。そのような発想の政策のアーキテクチャーが必要なのではないかと思います。

(滝澤) 地方版IoT推進ラボは予算措置がないので、他にある予算を一緒になって取りにいくということをしようと思っています。例えば、データセンターをローカルに立地すれば、そこに国の補助金が入るので、初期投資が減ることによって、オペレーションコストも含めて競争力のある価格が提示できる。最初のローンチカスタマーとして自治体が自分のシステムをそこに出して、単にシステムを外注するだけではなく、ローカルの雇用も生み出す。そして、そこに人材育成のプログラムが提供される。そのようなまちおこしの絵を、僕たちは描きたいのです。こういうことは色々なエリアでニーズがあると思います。もしご興味がある自治体やベンダーの方がいらっしゃれば、それがきっかけになって面白い仕掛けができるかもしれませんので、教えていただけだと大変ありがたいです。

(石井) 保守運用技術者が不足しているということは、私も思っています。コンピュータの世界でもインフラ保守運用はそんなに会話を必要としないので、外国人の方でもできるのではないかと思います。外国人IT技術者がどんどん日本に来て、地方で活躍すれば、地方創生にもつながるし、技術者不足も解決できるのではないかでしょうか。

(滝澤) 保守運用技術者はどうして足りないですか。



中島
洋
JASPA 会長
首都圏ブロック協同組合理事
一般社団法人日本個人情報管理協会理事長

(岡積) 産業全体の魅力がないことと、企業側で上に行くステップが具体的に描けていないことが理由です。IT技術者が一番やりたいのは設計なのです。会社ごとに運用設計してあげるという技術はものすごく高度で、そちらの方が売上が上がるでみんなやりたいのですが、今の仕事を引き渡す下の世代がいないので、上のステップに行けないというジレンマがあります。

(中島) 太田さんは、自治体の入札は中小企業にとってハードルが高いものが多いと言っていましたね。

(太田) 官公庁の入札案件を見ていると、業務経験がなければいけないといふ



YRP 情報産業協同組合理事長
水野 堅市

条件が付いていて、手を挙げられないものがあります。でも、中小企業でも結構できるぞと思う案件はたくさんあるのです。中小企業でも取りに行きやすくなるような環境を整えていただき、「このような共通基盤の中でやっていくこと」としていくと共に基盤整備も進んでいくかもしれませんし、われわれが活躍できるフィールドも広がってくるのではないかという印象を持っています。

(中島) これまで大手企業が地方で発生する仕事も受注して、それを東京の協力企業やあるいは中国やアジアのオフショアに回しているケースが目立っていました。せっかく国内経済の刺激策として税金を使って仕事を作っても、最終的な税金の行先は中国だったりするという状態が長らく続いてきたのです。それでは地方創生になりません。日本の地方にお金を回すために、地方の中小企業がきちんと入札できる条件にする必要があると思います。

(滝澤) 確かに大手企業は地方の案件を取りに行っていますが、皆さんお発注以前の段階から自治体と組んでアプロ



JASPA 副会長、日本 IT 団体連盟副会長
首都圏ソフトウェア協同組合理事長
埼玉ソフトウェア事業協同組合理事長
齋藤 光仁

イするという方法もあります。自治体と一緒に皆さんが仕事を組み上げてしまえば、結構可能性が高まるのではないかでしょうか。

もう一つやりたいと思っているのがコンテスト形式で、技術的なお題があって、いろいろな人がトライして、その上で成功した人にお渡しするというものです。先に誰がやるかを決めてしまうではなくて、複数の人がチャレンジする。そのときには実績は問わない。そういうことをやってみたら面白いのではないかという議論が省内でもあって、世の中に実際に出てくるようになれば、皆さん方にも広がるのではないかと考えています。

SYSTEM 2・1 株式会社システムツー・ワン

株式会社 システム ツー・ワン

<http://www.sys21.co.jp>

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-20-15
高田馬場アクセス8階
TEL. (03)5291-1621 FAX. (03)5291-1623

これからの
からだ管理

からだファインダー



体温計
体重計
血糖値計
歩数計
血圧計

自動転送



クラウド でデータ共有



介護医療業界をサポートする
リンクア21
シリーズ

- ・リンクア通所
- ・リンクア居宅
- ・リンクアヘルプ
- ・リンクアメモ
- ・リンクアコール
- ・リンクアここレーダー (開発中)
- ・からだファインダー
- ・樂々 21(株式会社ワム21とのコラボレーション製品)

JITRAD
中央イメージテクノロジー研究開発協同組合

(株)システムツー・ワンは中央イメージテクノロジー研究開発協同組合 (JITRAD) の法人会員です。

4.ドローンについての取り組み

(中島) 地方とも関係がある、新しい技術・道具としてドローンがあります。これからどのようにビジネスあるいはサービスとして発展していくのか気になるところです。これについて、YRPの水野さんのところはいろいろと経験がおありのようですね。

(水野) 横須賀で2年前から官民共同でヨコスカバレー構想実現委員会を立ち上げています。横須賀は、市長がアクセントニア出身でIT業界に精通していますし、NTTの通信研究所や横須賀リサーチパークもあるので情報通信・開発が盛んな土地柄です。その中で、ドローン開発に向けて、市でフライテッド用地提供の準備



横尾 良明
JASPA事務局長
首都圏ソフトウェア協同組合最高顧問

を進めています。ただ、自由に使っていいというわけにはいかないので、ルールづくりから取り組みました。災害があるとなかなか人が入っていけないので、市が防災協定を結んで、何かあったらドローンが最初に活躍することになっています。民間にもドローン技術者がいるので、運用や技術集積を進めていくスタートラインによく立てています。そういうことをやっているのは、平均30歳前後の若い人たちです。

もう一つ、今まで横須賀といえば自

動車産業や造船で、若い人がITもやってるということを知らないのです。それはまずいなと思って、横須賀市と官民で、高校生を対象に、アプリをつくったりドローンを飛ばしたりしてITの面白さを実感してもらう取り組みも始めています。

(滝澤) 若い方は面白いことを考えるので、引き続き僕たちも支援したいと思います。文科省も必要性は認識しているのですが、彼らは津々浦々あまねく同じことを平等にやらなくてはいけません。経済産業省がやるとある程度制約がなくなるので、特定の学校に課外活動で企業から誰かを派遣してもらうなどして、IT産業に興味を持つ若い人を伸ばすことができる面白いですね。どのようにサポートできるか、ぜひ議論させていただきたいと思います。

5.IT人材の働き方

(齋藤) 私の会社はITの個人事業主をサポートしていて、全国で約1900人に対して教育を行っています。個人事業主として働きたいけれども、どうすればいいのか分からぬという方がたくさんいらっしゃいます。個人事業主で一番問題になるのは納税です。また、皆さんは社会的地位が低いと感じているので、そこがネックだと思っています。

(滝澤) フリーランスの方の働き方をどうやったらうまくサポートできるのかは省としてのテーマになっていて、この前、中小企業庁が勉強会を立ち上げました。しかも、それを大臣が記者会見で言うという力の入りようです。

僕がシリコンバレーで驚いたのは、スタンフォード大学で一番人気がある学科がコンピュータサイエンスだったことです。



鈴木 勝博
JASPA教育委員長
首都圏ソフトウェア協同組合

なぜ人気があるのかと聞くと、給料が高いからなのですよね。本当かどうかは分かりませんが、初任給で普通に15万ドル、セキュリティだと20万ドルと、僕が聞いた工学部の先生は言っていました。どうしてそんなに払うことができるのかというと、企業がITの仕事に対する価値をものすごく評価しているからだそうです。

(横尾) 日本でそうなっていない大きな原因是、企業の在り方です。日本企業は専門分野の人間は専門分野の人間として置いてしまってなかなか出世せず、総合職が出世するようになっています。専門職で入っても総合職と同じように出世する社会ができれば変わるのでしょうけれど、現実は全くそうではありません。IT技術者は、先進国でも後進国でも高く評



守田 徹
JASPA広報委員長
グリーンIT協同組合理事長

Green IT
Green IT Cooperative

ビジネスの発展を
コンサルティング集団の
グリーンITが支援します。

ITシステム最適化 ウェブマーケティング 物流効率化 ECサイト構築
人材教育／研修 企業統合／M&A 財務戦略 福利厚生サポート

グリーンIT協同組合 <http://www.green-it.or.jp/>
〒108-0074 東京都港区高輪2-15-8 グレイスビル泉岳寺7F TEL03-3473-9774 FAX 03-3473-9825

※無料相談受付中



岡積
正夫
JASPA
顧問
グリーン
IT協同組合理事

掛けてしまいますが、ハイエンドの人が何人という形でネゴシエーションできるだけでバリューが上がると思いますし、ITに対する価値が日本と欧米で違うのではないかと気付いてもらえるのではないかと思います。

また、ユーザー企業にはITが分かるボードメンバーがほとんどいません。価値が分からないので、どうしてもコストカットという話になってしまいます。

(中島) 発注する行政側に人月単価をやめてほしいのですが。そこが変われば随分みんなの意識が変わってくる可能性があると思うのです。

(滝澤) 申し訳ありません。今も政府全体で5000～6000億円発注しているので、何とかしたいと思って考えてはいるのですが、CIOの方が少し言ったぐらいでは個々のプロジェクトについて価値を正しく算出することはできないと思うのです。しかし、毎年数パーセントずつコストをカットしていくには、システムメンテナンスはいつか破綻しますよね。

(中島) そうですね。結局しわ寄せが来ます。

(鈴木) われわれがユーザー企業に内部監査員をつくろうとしているのは、セキュリティを考えることをきっかけに、ITへの意識がかなり変わってくるのではないかと思うからです。

(滝澤) おっしゃるとおりで、セキュリティが切り口だと思っています。今、セキュリティ人材は特に足りないのでないですか。監査員制度を入れたら面白いかもしれません。ユーザー企業サイドで、セキュリティを取り口に「これは本当にまずい」と思ってもらえると、業界の皆さんのが給与水準が上がるかもしれません。まず別トラックをセキュリティでつくってしまって、そこを突破口にして全体を変えることが

価されているのに、日本では正しく評価されていないことが問題だと思います。

(滝澤) 僕たちはスキル標準の見直しだけではなくて、例えばヨーロッパやアメリカでIT人材がどれくらいの給料をもらっているのかをオープンにしようと思っています。そうすると、ユーザー企業にも、「これはどういう人がどれくらいコミットしているのか」と説明しやすくなるのではないかと思います。今は単純に人月を



郡司
良男
首都圏ソフトウェア協同組合
埼玉ソフトウェア事業協同組合



コスト削減

売上げの向上

業務効率化

**グローバルコミュニケーション
GCgate/Web会議システム**

パソコン、タブレット、スマホからでもインターネット環境さえあれば、
映像、音声、資料を使ったコミュニケーションが簡単に行えます！

利用シーンは多種多様！

・拠点間会議	・面接／面談	・テレワーク（在宅勤務）	・技術者の遠隔同行
・海外の工場との検品	・社内研修	・お客様サポート	・電話+資料共有
・お客様との打ち合わせ	・朝礼	・ペーパーレス会議	他にも活用方法は多数！

<JASPA会員特別価格>

初期費用	10,000円	会議室使用料	月額 6,250円～
------	---------	--------	------------

【問合せ先】JASPA事務局 03-3473-9822

できないかということを僕たちも考えています。

(岡積) 全くそのとおりです。去年あたりから総務省が正式に打ち出している情報システムの強制化＝セキュリティの強制化なのです。だから、セキュリティ強制化をもっと前面に打ち出して、高度なIT技術者、人材を確保するメカニズムをもう一度組み立て直すだけでも、IT業界に目を向けてもらえるようになるのではないかでしょうか。学生たちに目を向けてもらわないと、次の時代は来ません。

最大の問題はセキュリティを買う側にあります。情報システム部の情報システム予算の中に、セキュリティを新たに調達する予算がないのです。情報システム予算は毎年減らされて、人減らしは最初にシステム部門に来る所以でアウトソーシングになるといった悪い流れがあるので、企業でも、自治体でも、セキュリティについては新たな予算の枠組みが求められるということを経済産業省を通してもっと働き掛ける必要があると思います。きちんと予算化しないと、自分たちのコンピュータシステムも、個人情報を守っていくこともできないというところにうまくつなげると、整理がつくと思います。



(滝澤) 実は独立行政法人や本省では別予算を取っているのです。この前、法律を改正して、国もそうですが、独立行政法人の監査ができるようになりました。予算は各省庁が自ら要求するか、自分の予算の要求枠を経産省に移して、僕たちが別枠で要求することになっています。そういうことを民間でもぜひやっていただきたいですね。

(岡積) 経済産業省がもっとオープンにその働き掛けをすべきです。民間がセキュリティの予算化を企業ごとにしない限り、その人材が増えないのだから、強くならないのです。

(郡司) いろいろな大学を回って、キャリアサポートセンターともお話ししているのですが、学生がIT業界に入ろうとしても、親御さんのIT業界に対するイメージが非常に悪く、止めることがあるそうです。本腰を入れてやっていたいのは、今のIT業界は最先端であって、働き方も昔とは違うというイメージを浸透していただくことです。

(滝澤) 本当におっしゃるとおりで、僕たちは今、JISA(情報サービス産業協会)やCSAJ(コンピュータソフトウェア協会)などを中心に働き方改革について考えもらっています。例えば、テレワークを社員の10%ではなく20%やりますとか、残業は月20時間を超えないようにしますとか、目標を設定した上で自ら率先垂範してもらうことも取組の一つとしていいのではないかと考えています。そして、大手企業が働き方改革に積極的な企業を優先して契約するようにすれば、産業界全体が浄化されます。今はきちんと仕事をされているところが損をする構造になつ



石井 雄一
K T N E T J A S P A ビジネス推進委員長

ていて、業界全体のイメージが悪くなっているので、これを撲滅する。そうすると、みんながWIN-WINになると思うのです。優秀な方が来てくれれば皆さんの仕事が楽になりますし、いい仕事がいい対価を伴うようになって、結果として業界全体がどんどん発展していくことになると思います。今までのマイナスのスパイラルをプラスに変えれば、ものすごく面白いことが起こるのではないかと思っています。

6. 未来を変えるIT、明日を変えるJASPA

(守田) この産業に人気がないことは、私もずっと長年広報をやっていて、つらい思いをしています。最後に一つ言いたいのは、長期レンジで検討すべきことがあるにもかかわらず、課長が1年ごとに代わられてしまうということです。

そこで提案なのですが、滝澤課長や大田課長補佐がおられる間に、じょっちゅうとは言いませんが、年に2~3回は今日のような産業全体の課題について話し合う機会を持てないでしょうか。私どもの来年のスローガンは「未来を変えるIT、明日を変えるJASPA」です。滝澤課長が長年いろいろ考えておられることの実現のために、これからもJASPAとして頑張りたいので、何とぞよろしくお願いします。

沖縄県ソフトウェア事業協同組合 21世紀型ソフトウェア開発コア集団

株 Okicom
株おきぎんエス・ピー・オー
Jdoc ソリューションズ株
株ソフトウェア・リンク
株クレスト
有グローコミュニケーション
株ダイワ・メディカル・システム
有コンピュタリサーチ
株サウス・ウインド・システム

小渡 珍
小那霸 勉
大城 健二
松長 健照
池原 稔
前里 耕司
大西 和男
金城 太
仲井間 宗邦

株国建システム
有ノアクラフト
株アイエヌジーアットマーク沖縄
株システィック沖縄
株ソフトウェアファクトリー
株 VLC
株イマジン
有アラタ

代表理事 幸地 長秀

沖縄県那覇市久茂地1丁目2番地20号
TEL: 098-951-1844
URL: <http://www.softokinawa.net/>

TOPICS

■ JASPAフェア2016を開催しました

平成28年5月11日(水)、品川フロントビルにて、JASPAフェア2016を開催しました。

今回は、基調講演や技術トラックの各セミナーの他、「2016 JASPAコラボレーションフェア」と題し、JASPA会員組合の所属企業および賛助会員が一堂に会し、会員間の取引やコラボレーション(共同開発や共同研究)を促進できる場としました。JASPA会員を中心に約240名が来場され、各ブースにて活発な商談も繰り広げられていました。



【基調講演】
「時代に挑戦 一変革一」
株式会社セールスフォース・ドットコム
特別顧問 宇陀 栄次氏



【基調講演】
「受託型ITベンダーのニュー・チャレンジ」
IT記者会代表理事・ICTサービス業
アナリスト 佃 均氏



【技術トラック】
「具体的なVRビジネスのご紹介」
DIVERSE Inc.
CEO 沼倉 正吾氏



【技術トラック】
「欧米フィンテックの現状と、
日本における課題点」
フライワイヤージャパン
カントリーマネージャー 遠藤 仁氏



【技術トラック】
「プロジェクト・マネジメント
を考え直す!」～プロジェクト
思考のすすめ～
IIMI(EPMIグループ)
PM伝道師 浜本 知一氏

展示協賛いただいた企業、団体様は、以下15社(団体)。

- ソフトウェア事業協同組合 ●ミツイワ株式会社 ●株式会社プロモート
- 一般社団法人 日本個人情報管理協会 ●東京システムハウス株式会社
- KT-NET(IoT実践分科会) ●株式会社ドルフィンスルー
- 株式会社システムツー・ワン ●エヌ・ラボ株式会社 ●株式会社サートプロ
- 株式会社アイ・クリエイティブ ●明治安田生命保険相互会社
- 地球ソリューションズ株式会社 ●株式会社エー・アール・シー
- ミライアプリ株式会社

TOPICS

■ 一般社団法人 日本IT団体連盟が設立されました

平成28年7月22日(金)に、JASPAも発起4団体のひとつとして準備してきました「一般社団法人 日本IT団体連盟」の設立総会、第1回理事会、記念懇親会が開催され、いよいよスタートしました。記念懇親会においては、内閣府より石破茂特命担当大臣(地方創生)、経済産業省より北村経夫経済産業大臣政務官、総務省より奥水恵一総務大臣政務官よりご祝辞を賜り、また、馳文部科学大臣は公務の忙しい中、ご挨拶の時間はいただけませんでしたが、参加者と談笑する時間を作っていました。お陰をもちまして、200名以上の来場者の中、盛大に開催することができました。会長は、ヤフー株式会社の代表取締役 宮坂学氏、JASPA齋藤副会長は、IT団体連盟でも副会長に就任いたしました。本連盟の設立目的、事業内容は以下の通りです。

設立目的

IT関連団体の連合体として、我が国のIT産業の健全な発展に貢献するとともに、世界最高水準のIT社会の構築を目指すため、政府との双方向のコミュニケーションを実現しながら積極的に提言等を行い、もって我が国の経済・社会、国民生活の向上に寄与することを目的とする。

事業内容

- (1) IT教育推進に関する諸活動
- (2) IT人材育成に関する諸活動
- (3) ITに関する事項の政府、関係機関等との連携、
情報交流、意見表明及び具申
- (4) 海外IT関連団体との連携、意見交換
- (5) サイバーセキュリティ強化のための諸活動
- (6) 会員間での連携及び情報交流
- (7) その他目的を達成するために必要な事業



■ 日本IT団体連盟として、世耕経済産業大臣を表敬訪問しました

平成28年10月25日(火)、経済産業省にて、世耕弘成経済産業大臣を表敬訪問しました。今回の目的は、日本IT団体連盟が掲げる「データ利活用による世界最高水準のIT国家創造に向けて」を提言することでした。データの利活用は、我が国を世界最高水準のIT国家として、国際競争力を強力に強化するため、我が国が最もデータが利活用しやすい国となるべきと考え、以下4点を宮坂学長より説明しました。

1. データ流通の促進

- ・行政手続きを原則オンライン化し、民間事業者が利活用可能な形で公開する

2. オープンデータの推進

- ・国や地方公共団体などの持っているデータを全面的にオープンデータ化する。特に地方公共団体のオープンデータを推進し、官民を挙げてデータの利活用に取組めるような環境整備が必要である

3. IT人材の創出

大量のデータから価値を生み出せるデータアナリストも含めた広義のIT人材が活躍する国になるためIT人材の育成・確保は喫緊の課題である。政府は民間の取組を適切に支援するなど官民一体の取り組みを加速化、さらに地域の声を吸い上げ、地域に根差したIT人材育成が望まれる。また、IT人材の育成のために、初等・中等・高等教育におけるITリテラシー教育を充実し、その上でのプロフェッショナルの育成が望まれる。

4. データ利活用を促進する体制整備

各省庁が一丸となってデータ利活用を促進する体制が構築され、さらに「政府CIO」を補佐する、十分な技術的知見のある「政府CTO」(Chief Technology officer)の設置も必要。



写真左より、萩原紀男幹事長、齋藤光仁副会長、宮坂学長、世耕弘成経済産業大臣、別所直哉専務理事、長谷川亘筆頭副会長

■ 熊本・大分地震災害募金、応援ツアーのご報告

平成28年4月14日(木)に発生しました熊本・大分地震につきまして、JASPAフェアなどのイベント内での募金活動、および、合計66社(団体)におよぶ組合様、会社様より、募金をいただきました。ご協力ありがとうございました。

お預かりしました募金の総額は、830,659円となり、皆様のご希望に応じて、以下の通り配分し、募金させていただきました。

・日本赤十字社「平成28年熊本地震災害義援金」	250,329円
・日本商工会議所青年部 九州ブロック	480,330円
・次回「熊本フェス」へのJASPA協賛金	100,000円
合計 830,659円	

また、11月3日(木)～5日(土)にかけて、22世紀フォーラム有志メンバーで、熊本へボランティアを兼ねた応援ツアーを開催しました。11月4日(金)、朝から益城のボランティアセンターに伺い、実際にボランティアを行いました。ボランティアに参加するための流れは、最初にボランティアのレクチャーを受けてから、割り振られた実際の被災者の家に伺います。

私達の主な作業は、倒壊寸前の家から別の家へ家具を運び出すこと、また壊れて処分するための家具を外へ運び出すことを依頼されました。今回、ボランティアに伺った家には老夫婦が暮らしていましたが、家具の整理中に旦那様が腰を悪くされ現在入院。奥様一人での作業では重たいものを運び出すことができないため、ボランティアセンターに依頼したそうです。

11月5日(土)、現地の方と情報交換をさせていただきました。

やはり、熊本城が壊れてしまったこと、まだまだ復興の目処が立たないことで、一抹の寂しさを感じるそうです。

震災から半年、慣れっこにはなっているそうですが、熊本市内も慢性的な渋滞が発生しており、被災者の方が元の生活を取り戻すのはまだずっと先のことだと感じているそうです。

今回、私達がお手伝いできたことは本当に小さな事ですが、この現実を多くの方に知っていただき、少しでも被災者の方々の現状を伝えて行きたいと考えています。



■ 障がい者支援の一環としてのパソコン破碎の受付を開始しました

JASPAでは、障がい者支援の一環といたしまして、千葉県市川市にある社会福祉法人「市川レンコンの会」の活動に協力させていただくことになりました。

会員の皆様へのサービスといたしまして、皆様の不要になったパソコンを無料で回収し、ハードディスクのデータ破壊、破碎証明書の発行まで行わせていただきます。

「市川レンコンの会」は、「障害のある方も、生まれ育った地域であたりまえに生き生きと一生暮らしていく」ことをを目指しています。

障害者がグループホーム（世話人付き住居）を利用しながら生活するためには、ひと月約12万円が必要ですが、障害者年金の支給は月額約7万円です。

そこで、不足分の月額5万円の工賃を目指し、障害者の経済的自立のために多くのパソコンが必要です。

【会員の皆様のメリット】

- ・無料で不要なパソコンを解体し、ハードディスクの破碎証明まで発行してもらえる。
- これまでに、ヤマト運輸株式会社など大手からの依頼も受けており、確かな作業を行います。
- ・皆様の会社で、CSRの取り組みの一環として、PRすることができます。

パソコン破碎デモ実施



■ テレコムサービス協会主催「ICTビジネスモデル発見＆発表会」に共催参加しました

平成28年2月16日(火)～17日(水)に、東京都千代田区のイイノホールにて、ICTビジネス研究会、テレコムサービス協会主催「ICTビジネスモデル発見＆発表会」が開催されました。

本発表会は、自治体、団体、企業等が連携を深め、世界へ通用するビジネスの創出や地域産業の活性化を目的としたもので、全国11か所で予選を勝ち抜いた21チームが発表を行いました。JASPAは本発表会の趣旨に賛同、共催として参加し、中島洋会長が審査委員長、ビジネス推進委員長の石井雄二氏が審査員を務めることとなりました。また、JASPA会員からも東北地区を勝ち抜いた株式会社エー・アール・シーが本発表会に出席しました。残念ながら、実績と社会貢献性が高いビジネスに贈られるグランプリは該当者はありませんでしたが、総務大臣賞には、沖縄代表ピュアの極み乙女の「しゅうがくりょこーん」、JASPA賞には、四国代表(株)テックプログレスの「小学生向けIT×ものづくり教室 テックプログレス」が選出されました。



■ 帝京大学宇都宮校にて、JASPA合同企業説明会を開催しました

平成28年5月25日(水)帝京大学宇都宮校にて、JASPA合同企業説明会を開催しました。

今回は9社がエントリーし、帝京大学様の協力のもと、16名の学生さんに参加していただきました。

帝京大学が学校をあげて取り組んでいただいたので、来場いただいた学生が皆さん真剣そのもので、とても活気のある説明会でした。

昨年、本説明会により、3名が入社したという実績があるので、今年も良い成果に繋がればよいと思います。

今回、エントリーした企業は、以下の通り。

- ・INDEX株式会社
- ・株式会社エー・アール・シー
- ・株式会社エヌ・アイ・エス
- ・株式会社三恵クリエス
- ・株式会社シーエスアイ
- ・株式会社ヅノー
- ・東京システムハウス株式会社
- ・プロジェクト株式会社
- ・ホットウェーブ株式会社



■ JASPA、CSAJ、JIETの3団体共催ビジネスマッチング商談会を開催しました

平成28年6月13日(月)15:00～19:30、東京・赤坂のトスラブ山王にて、JASPA、CSAJ、JIETの3団体共催ビジネスマッチング商談会を開催しました。

本商談会は、今回で2回目となります。JASPAは初参加で、株式会社システム・アシスト、株式会社PE-BANK、東京システムハウス株式会社、株式会社ユー・エス・イーの4社が出展しました。

当日は、開始前から大勢の来場者があり、スタート時には、会場に人が入れないほどでした。(JASPAからは、37名が参加しました。)常に各ブース前には来場者が並んでいる状況で、非常に有意義な商談会になったのではないかと思います。来年2月にも、本商談会を開催する予定で、検討しています。多くのJASPA会員の皆様が参加いただき、さらに盛大な商談会になるよう発展してほしいと思います。



■ HISCO第13回 IT経営改革フォーラムを開催しました

平成28年10月12日(水)に、グランフロント大阪にて、ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合主催の「第13回IT経営改革フォーラム」が開催されました。昨年に引き続き、ALL-HISCOで力を合わせての開催となり、200名もの多数のお客様にご来場いただき、盛大なものとなりました。別会場では、JASPAも含め、協力いただきましたスポンサー様の展示コーナーもあり、有意義な情報発信ができたものと思います。懇親会では、豪華なプレゼントが当たる抽選などもあり、盛会のうちに終了いたしました。当日の主なプログラムは、以下の通りです。



HISCO理事長挨拶
ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
理事長 川井 利通氏



【基調講演】
『インダストリー4.0と産業構造の変化』
総務省近畿総合通信局
局長 関 啓一郎氏



講演②
『我が国の情報セキュリティ最新事情』
独立行政法人
情報処理推進機構(IPA)
技術本部セキュリティセンター長
江口 純一氏



講演①
<パネルディスカッション>
『迫り来るシングラリティ』
2045年以降は人は動かなくて良い?
神戸大学 名誉教授 松田 卓也氏
神戸大学大学院工学研究科
教授 塚本 昌彦氏



講演③
『IoTとしてのウェアラブルコンピュータ』
神戸大学大学院工学研究科
教授 塚本 昌彦氏

■ KT-NET主催 KT-NETフェスタ 2016秋開催報告

賛助会員のKT-NETが、平成28年10月20日(木)、東京都品川区(品川フロントビル会議室)においてセミナーを開催いたしました。今回は「IoTと地方創生～疲弊した自治体はITで救えるか?～」をテーマに、TECH.ASCII.jp 大谷編集長、ヨコスカバレー構想実現委員会の皆様、KDDI総合研究所 大木朱美様、慶應義塾大学 米澤拓郎様、ユカリ工学 青木俊介様にご登壇頂き、横須賀市や藤沢市の地方創生×IoT事例、KDDIにおけるテレワークへの取組み、ロボティクスベンチャーによるIoTコンシューマビジネスのケーススタディをご講演頂きました。また、隣接会場では展示協賛企業によるミニプレゼンとIoT関連の製品サービスのデモ展示を行いました。



【テーマ】「IoTと地方創生～疲弊した自治体はITで救えるか?市場となるか?～」
【日 時】平成28年10月20日(木) 13:00～18:30
【場 所】品川フロントビル会議室(JR「品川駅」港南口より徒歩3分)
【参加数】251名
【主 催】東京システムハウス株式会社 KT-NET事務局
【協 力】株式会社KDDI総合研究所、ヨコスカバレー構想実現委員会

●「人口流出都市はIoTで救えるのか?」
TECH.ASCII.jp 大谷編集長、ヨコスカバレー構想実現委員会の皆様

【マーケティング講演】

●「いま求められるIoT人材とその育成方法とは?」～IoT検定から見えてくるIoT人材プロファイル～
IoT検定制度委員会 事務局長
近森 満氏(㈱サポートプロ 代表取締役)



●「社会の変化に対応する顔の見えるテレワーク」
㈱KDDI総合研究所
イノベーションセンター
大木 朱美氏

【テクニカル講演】



●「未成熟なセキュリティ基盤で利用するIoT情報収集の仕方と情報管理」
㈱ボスコ・テクノロジーズ
代表取締役社長 林 経正氏



●「スマートシティ実現へ向けた都市情報産業の可能性と課題」
慶應義塾大学 米澤 拓郎氏



株式会社RJC

インフラ設計・構築

ITインフラ(ネットワーク・サーバー)
の設計～構築までを行います。

BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)

IT部門が抱える問題を弊社が解決。
負荷の軽減を図ります。

ソリューション

システム導入の企画・コンサルティングから
PCのインストール・設定などの
キッティング業務まで幅広く対応致します。

アプリケーション開発

業務システムのアプリケーション
開発を行います。
組込型の開発も手掛けています。

運用・保守

お問い合わせの受付けから障害の
切り分け、ハード・ソフトを含めた
システム保守をワンストップで実現します。

〒177-0044
東京都練馬区上石神井2-27-2
株式会社RJC
03-5903-8119

株式会社エー・アール・シー

高品質なITソリューションをワンストップで

コンタクトセンター

運用・保守

勤怠管理システム



Active
Restructuring
Company

ネットワーク・サーバ構築

アプリケーション開発

ネットワーク工事・施工

オンサイト

キッティング

- ・QMS,ISMS資格
- ・電気通信事業
- ・JAPICOマーク

登録番号:JMAQA-S083_2348
東京都知事認可(般-17)第112889号
登録番号:JG12121300003

<https://www.arcjp.com/>



MISPA

宮城県ソフトウェア事業協同組合

組合企業の活性化と拡大

理事長 木村 裕

(有)キムラオフィス・コーポレーション
(株)エヌピース
首都圏コンピュータ技術者(株)
(株)エー・アール・シー
地球ソリューションズ(株)
東京システムハウス(株)

木村 裕
柴田 信幸
猪又 正明
太田 貴之
青木 雅秀
林 知之

(株)地域創造
(株)トライコ
(株)プロテウス
日本エス・ディー・エル(株)
(株)永紳司

亀岡 幸康
丹野 尚弘
中澤 貞憲
伊藤 康典
浅野 悅司

MCEA HOLDINGS

MCEAグループはITを取り巻く様々な環境変化と人々の価値観の多様化に的確に応え、グループの総合力で豊かな社会の創造に努めて参ります。



株式会社MCEAホールディングス 〒108-0074 東京都港区高輪二丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前 TEL:03-6757-2090

About JASPA

全国ソフトウェア協同組合連合会の概要

「全国ソフトウェア協同組合連合会」は、
中小企業等共同組合法第27条の2の第4項に基づき、
1996年1月25日に通商産業大臣より設立許可(7機第1480号)を得て、
1996年2月20日に設立し、20年の実績を持つ中小企業の為の組織です。
地域を超えた交流、最先端の技術やサービスについて共同研修、情報共有、
さらにIT業界の発展の為の政界、官界、業界団体との情報交換や提言など、
若手経営者を中心に取り組んでいます。
2017年1月現在の会員数は15組合、7団体。



北海道ソフトウェア事業協同組合
宮城県ソフトウェア事業協同組合
首都圏ソフトウェア協同組合
ソフトウェア事業協同組合
中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合
静岡県ソフトウェア事業協同組合
関西コンピュータ技術協同組合
沖縄県ソフトウェア事業協同組合

K T - N E T
一般社団法人テレコムサービス協会
一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会
特定非営利活動法人日本情報技術取引所

青森県ソフトウェア協同組合
埼玉ソフトウェア事業協同組合
グリーンIT協同組合
電算ソフトウェア協同組合
YRP情報産業協同組合
ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
広島県西部情報サービス協同組合

一般社団法人全国地域情報産業団体連合会
一般社団法人日本個人情報管理協会
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

JASPA概要

About JASPA

全国ソフトウェア協同組合連合会(略称:JASPA)は、中小のソフトウェア業の発展のために通商産業(現経済産業)大臣より設立認可を得て、1996年2月20日に設立し、今年で21年を迎えました。

現在の会員数は北海道から沖縄までの15組合(会員企業約300社)および賛助会員7団体を有する全国NETの組織に拡大、発展しました。

<概要>

名 称	全国ソフトウェア協同組合連合会 (JASPA : JApan Software Party Association)
所 在 地	〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前
設 立	平成8年2月
経済産業省認可	7機第1480号
出 資 金	3,600千円(1口50,000円)
加 入 団 体	全国中小企業団体中央会 一般社団法人日本テレワーク協会 一般社団法人テレコムサービス協会 一般社団法人日本個人情報管理協会 特定非営利活動法人日本情報技術取引所 一般社団法人日本IT団体連盟
	一般社団法人情報サービス産業協会 一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 地域活性学会

事業内容

Description of Business

当連合会は、各地の組合が取り組む「共同受注」「共同研修」「技術者と仕事のマッチング」などのノウハウの交換、さらに連合会の主催による「海外事情の視察」や「海外企業とのビジネス交流会」「有力情報通信技術研究機関との先端技術情報研究会」「政界、官庁、業界幹部をお招きする交歓会」「経済産業省幹部との意見交換会」などを実施し、成果をあげつつあります。各組合およびその加盟企業と連携して、ソフトウェア業界の活性化と会員組合および加盟企業の発展につくしております。

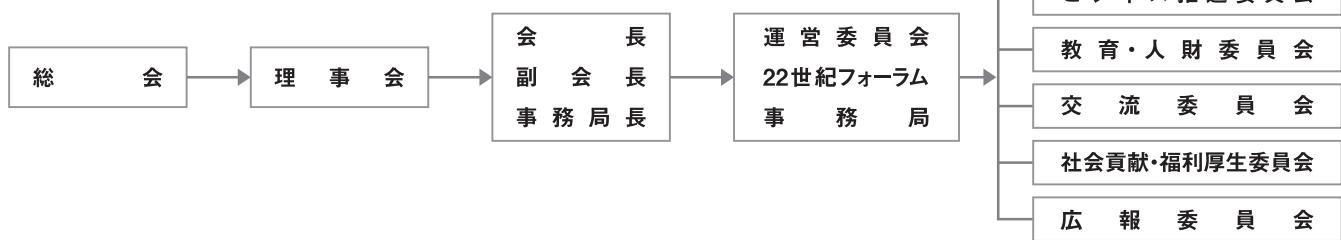
役 員

※2017年1月現在

Board of directors

会 長	中島 洋	(首都圏ソフトウェア協同組合 理事)
副 会 長	齋藤 光仁	(首都圏ソフトウェア事業協同組合 理事長、埼玉ソフトウェア事業協同組合 理事)
理 事	朝倉 幹雄	(北海道ソフトウェア事業協同組合 理事長)
理 事	木村 裕	(宮城県ソフトウェア事業協同組合 理事長)
理 事	太田 貴之	(宮城県ソフトウェア事業協同組合 理事)
理 事	吉弘 京子	(ソフトウェア事業協同組合 副理事長)
理 事	平川 学	(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合 理事長)
理 事	安斎 輝雄	(電算ソフトウェア協同組合 理事長)
理 事	成川 秀樹	(静岡県ソフトウェア事業協同組合 理事長)
理 事	川井 利通	(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合 理事長)
監 事	林 知之	(埼玉ソフトウェア事業協同組合 理事長)
監 事	幸地 長秀	(沖縄県ソフトウェア事業協同組合 理事長)
参 事	長内 瞳郎	(青森県ソフトウェア協同組合 理事長)
参 事	青谷 哲也	(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合 理事)
名 誉 会 長	向 浩一	(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合 相談役)
顧 問	木村 俊昭	(地域活性学会 理事)
顧 問	岡積 正夫	(グリーンIT協同組合 理事)
顧 問	石井 一二	(首都圏ソフトウェア協同組合 顧問)
顧 問	石渡 辰夫	(静岡県ソフトウェア事業協同組合 理事)
顧 問	安達 幸詔	(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合 理事)
事務局長	横尾 良明	(首都圏ソフトウェア協同組合 最高顧問)

JASPAの組織図



JASPA専任委員会の紹介

(全国ソフトウェア協同組合連合会)

連合会の社会貢献活動および会員の為に必要な共同事業や
会員の経済活動を支援するための専任委員会の概要、目的と具体的な活動を紹介します。

JASPA 22世紀フォーラム

概要・目的 JASPAの理念を承継し、更なる発展成長を目的とした若手経営者を中心の組織が2014年より本格的活動を開始した。

【JASPA 理念】・技術力や経営基盤の強化　・社会的信頼の向上　・情報社会の発展に貢献

活動内容 22世紀フォーラムを構成する各委員会の活動支援及び、22世紀フォーラム全体の運営及び事務局を担当する。

メンバー 2017年現在

名前	所属委員会	所属組合/組織
青谷 哲也	会長／経営支援	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
林 知之	代表幹事／ビジネス推進	埼玉ソフトウェア事業協同組合、KT-NET
太田 貴之	幹事／交流委員長／社会貢献・福利厚生	宮城県ソフトウェア事業協同組合
櫻井 多佳子	幹事／社会貢献・福利厚生委員長／広報	首都圏ソフトウェア協同組合
塚本 学	幹事／経営支援委員長／教育・人財	首都圏ソフトウェア協同組合
鈴木 勝博	幹事／教育・人財委員長	首都圏ソフトウェア協同組合
石井 雄二	幹事／交流／ビジネス推進委員長	KT-NET
堀越 正	経営支援副委員長／教育・人財	中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合
平川 学	教育・人財／ビジネス推進副委員長	中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合
中島 啓吾	交流副委員長／社会貢献・福利厚生	首都圏ソフトウェア協同組合
田井中 友香	社会貢献・福利厚生／広報副委員長	首都圏ソフトウェア協同組合
伊藤 整一	幹事／交流副委員長	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
實石 貴久	教育・人財副委員長	静岡県ソフトウェア事業協同組合
河原 健光	交流	北海道ソフトウェア事業協同組合
池田 孝博		北海道ソフトウェア事業協同組合
波佐 満成		北海道ソフトウェア事業協同組合
丹野 尚弘	交流	宮城県ソフトウェア事業協同組合
重富 良平	交流	宮城県ソフトウェア事業協同組合
原口 一孝	広報／交流	埼玉ソフトウェア事業協同組合、KT-NET
中井 大空	ビジネス推進	埼玉ソフトウェア事業協同組合、KT-NET
堀 明子	経営支援	埼玉ソフトウェア事業協同組合
安齋 輝雄	ビジネス推進	電算ソフトウェア協同組合
山藤 武志	広報	中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合
飯嶋 隆人	ビジネス推進	中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合
福原 智	教育・人財／広報	首都圏ソフトウェア協同組合
伊与 徹也	ビジネス推進／広報	首都圏ソフトウェア協同組合
通事 政章	交流	首都圏ソフトウェア協同組合
郡司 良男	経営支援	首都圏ソフトウェア協同組合
神崎 浩二	経営支援	首都圏ソフトウェア協同組合
小口 日出彦	交流	グリーンIT協同組合
伊集院 一人	ビジネス推進	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
高橋 博幸	広報／ビジネス推進	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
高畠 道子	社会貢献・福利厚生	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
奥出 邦且	交流	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
柳澤 智幸	経営支援	ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
明神 浩	交流	テレコムサービス協会
近森 満	教育・人財／経営支援	KT-NET
守田 徹	顧問／広報委員長	グリーンIT協同組合

経営支援委員会

概要・目的 JASPA 参加組合会員各企業の経営に役に立つ情報を提供し、メリットを提供することを主たる目的とする。

- 活動内容**
- (1)助成金獲得支援 (2)資金繰対策ノウハウ共有(商工会の有効利用方法など)
 - (3)各士業(弁護士、医師、税理士など)協会との連携を強化し、中小企業経営に有意義な関係を作る。
 - (4)オフショア・ニアショア開設支援及び業者紹介 (5)内部統制対策支援 (6)事業継承相談 (7)経営相談

メンバー

委員長：塚本 学(首都圏ソフトウェア協同組合)
副委員長：堀越 正(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)
委員：青谷 哲也(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)
郡司 良男(首都圏ソフトウェア協同組合)
神崎 浩二(首都圏ソフトウェア協同組合)
柳澤 智幸(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)
堀 明子(埼玉ソフトウェア事業協同組合)
近森 満(KT-NET)

ビジネス推進委員会

概要・目的 JASPA 参加組合の各会員企業に対してビジネス事業を助力・促進することを目指し、商品・人材・案件・購買等のビジネスに関わる情報を会員と共有し、相互に利用できる機会や、その仕組みとノウハウを提供する。

- 活動内容**
- (1)会員企業情報の共有と公開
 - (2)会員企業の製品・商材・ソリューションの共有とビジネスコラボレーション
 - (3)先端技術共有と教育(KDDI研究所、IoT塾 / 検定の実施) (4)展示会・セミナー企画と運営
 - (5)JASPA ビジネスマッチング会の企画と開催 (6)営業情報・案件情報の共有と受注支援

メンバー

委員長：石井 雄二(KT-NET)
副委員長：平川 学(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)
委員：伊集院 一人(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)
高橋 博幸(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)
林 知之(埼玉ソフトウェア事業協同組合、KT-NET)
伊与 徹也(首都圏ソフトウェア協同組合)
安斎 輝雄(電算ソフトウェア協同組合)
中井 大空(埼玉ソフトウェア事業協同組合、KT-NET)
飯嶋 隆人(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)

教育・人財委員会

概要・目的 JASPA 参加組合の会員企業における経営上の最大課題はよい人財の確保と人財育成である。

中小SI事業者として大企業と対等レベルで求人活動を行うために、組合の規模を活かした共同求人活動を行い、良い人財をリーズナブルなコストで確保していく。また、SES事業や派遣事業という事業構造の中で、いかにして自社の人財育成を図っていくか。この委員会ではこの課題を克服して、JASPA 参加組合全体で人財育成を図っていく仕組みづくりを行っていく。さらに、上記活動において行政機関との連絡を図り、さまざまな助成金の利活用を図っていく。

- 活動内容**
- (1)組合の規模を活かした人財確保活動(共同求人活動)
 - (2)組合内の協働関係を活かした人財育成・開発活動

メンバー

委員長：鈴木 勝博(首都圏ソフトウェア協同組合)
副委員長：實石 貴久(静岡県ソフトウェア事業協同組合)
委員：塚本 学(首都圏ソフトウェア協同組合)
福原 智(首都圏ソフトウェア協同組合)
平川 学(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)
堀越 正(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)
近森 満(KT-NET)

社会貢献・福利厚生委員会

概要・目的

組合企業の一人一人が、すこやかに仕事が出来る環境を提供することで、各組合の活性化を支援する。
各地域に存在する組合のネットワークを駆使し、ITを通じて社会への貢献を目指す。

活動内容

- (1)障害者雇用、障害者協会などへの仕事の依頼
- (2)シニア技術者への雇用機会拡大、女性のワークバランスの見直しなどの強化
- (3)メンタルヘルスケア
- (4)JASPA 共済
- (5)災害時の募金活動
- (6)その他、年金、健保、など福利厚生の強化

メンバー

委員長：櫻井 多佳子(首都圏ソフトウェア協同組合)
委員：田井中 友香(首都圏ソフトウェア協同組合)
太田 貴之(宮城県ソフトウェア事業協同組合、電算ソフトウェア協同組合)
中島 啓吾(首都圏ソフトウェア協同組合)
高畠 道子(ハイテクノロジー・ソフトウェア協同組合)

交流委員会

概要・目的

会員組合間の交流や会員組合傘下企業の経営者・社員間の交流、また政府・官公庁や他協会・海外企業との交流を通して、会員組合への情報提供や組合活動の活性化を支援する。

活動内容

- (1)会員交流の企画、開催
- (2)政府・官公庁との交流
- (3)他協会との交流
- (4)海外企業・団体との交流

メンバー

委員長：太田 貴之(宮城県ソフトウェア事業協同組合)
副委員長：中島 啓吾(首都圏ソフトウェア協同組合)
伊藤 整一(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)
委員：河原 健光(北海道ソフトウェア事業協同組合)
丹野 尚弘(宮城県ソフトウェア事業協同組合)
重富 良平(宮城県ソフトウェア事業協同組合)
原口 一孝(埼玉ソフトウェア事業協同組合、KT-NET)
通事 政章(首都圏ソフトウェア協同組合)
小口 日出彦(グリーンIT協同組合)
奥出 邦且(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)
明神 浩(テレコムサービス協会)
石井 雄二(KT-NET)

広報委員会

概要・目的

連合会の意義、活動を広く内外に報じて認知、理解を計り社会、業界の発展に貢献する。会員組合および加盟組織間の意思の疎通と情報の共有を促進し会員組織の事業の活性化を促す。広報媒体を活用して加盟会員の業務、ソリューションを広報し、会員企業の発展を支援する。

活動内容

- (1)連合会の目的、存在、活動を広報し認知度を上げ信頼を得て業界の発展に尽くす。
- (2)連合会の会員特典の認知や会員間の情報の共有によりコミュニケーションの促進と会員の発展に寄与する。
- (3)会報誌、WEB会報誌(HP)、メールニュースなどの広報メディアを活用し情報の共有を計る。
- (4)マスメディアを通じて連合会の活動をリリースして存在の認知と理解を計る。

メンバー

委員長：守田 徹(グリーンIT協同組合)
副委員長：田井中 友香(首都圏ソフトウェア協同組合)
委員：櫻井 多佳子(首都圏ソフトウェア協同組合)
山藤 武志(中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)
福原 智(首都圏ソフトウェア協同組合)
伊与 徹也(首都圏ソフトウェア協同組合)
原口 一孝(KT-NET運営委員会)
高橋 博幸(ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)

- ①経済産業省の認可団体である全国ソフトウェア協同組合連合会(略称・JASPA)は経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課など官庁との情報交換や政策提言ができる。
- ②当連合会が全国各地で開催する運営委員会(月例)にて全国各地の業界情報、案件情報などの情報共有ができる。
- ③IT連盟(約5000社参加)の発起団体であるJASPAに加入することによりIT連盟に加入できる。
- ④各専任委員会(経営支援、ビジネス推進、交流、教育・人財、社会貢献・福利厚生、広報)が提供する企業経営に必要な様々なサービス・メニューを利用できる。

[経営支援]

連合会の各組合、加盟企業などの経営情報やネットワークを利用して会員企業への経営に役に立つ情報を提供し、それぞれの経営課題(事業資金、営業、業務管理)などをサポートする。

- ①新東京銀行とのJASPA専用の融資制度を利用できる ②AIUの「集団扱契約」によるJASPA専用の制度を利用できる
- ③各大学との共同企業説明会の誘致を行う ④ビジネスモデルコンテスト等の企画及び提携を行う
- ⑤ASEAN共同体とITビジネス連携を推進する

[ビジネス推進]

ビジネス事業を助力・促進することを目指し、商品・人材・案件・購買等とビジネスに関わる情報を共有し、相互に利用できる機会とノウハウを提供する。

- ①会員の製品(Web会議システムGC-gateなど)や、各会員のソリューション製品など、特別価格で利用できる
- ②JASPAフェア、KT-NETフェスタなど全国組合のセミナーへ無料で参加できる
- ③CSAJ/JASPA/JIET共催のビジネスマッチング会に参加できる(2回/年) 明日にでも受注可能なJASPA内ビジネスマッチング会(企画中)へも参加できる
- ④民間情報サービスを利用した入札情報の提供や共同受注に参画できる(複数社共有利用)
- ⑤KDDI総合研究所からの先端技術情報の提供やセミナーに参加できる(2~3回/年)
- ⑥IoT技術習得のための入塾やIoT検定試験を割引で受験できる
- ⑦ICTビジネスモデル発見＆発表会へのエントリーや全国大会を傍聴参加できる
- ⑧会員情報・案件情報の共有と情報公開データを閲覧できる

[交流、渉外促進]

JASPA内外との交流を図ることで参画組合各社に有用な情報を提供する。

- ①「若手社員交流会」などの社員交流会に参加できる ②各地域で開催される運営委員会での情報交流会に参加できる
- ③官公庁との情報交流会に参加できる ④海外視察会(日台ソフトウェア企業交流商談会、コードバリなど)に参加できる

[教育・人財育成]

- ①JASPAの共同求人活動に参加することで、リーズナブルなコストで優秀な人財の確保ができる
 - *各学校(帝京大学、東京電機大学、HAL東京、電子専門学校)での合同企業説明会 *企業見学ツアーへの参加
 - *学生・求職者を対象にした「共同求人」イベントの企画・開催・運営 *厚生労働省をはじめとした各地方行政機関とのネットワーク構築
 - *ソーシャル・ネットワークを活用した求人活動の研究開発
- ②共同研修活動に参加することで、リーズナブルなコストで優秀な人財の育成ができる
 - *JASPA賀詞交歓会、JASPAフェア及び加盟団体が実施する研修セミナーへの参加 *組合内の協働関係を活かした人財育成・開発活動
 - *組合内共同研修活動(内定者研修・新人研修・階層別研修・幹部社員研修、等々) *後継者育成・登用制度(サクセションプログラム)の研究開発・構築活動
 - *在宅ワーク・テレワーク・クラウドソーシング環境における人財育成・開発活動

[社会貢献・福利厚生]

組合企業の福利厚生面での施策などの指導、支援。組合企業の一人一人が、すこやかに仕事が出来る環境を提供することで、各組合の健全な発展をサポートする。さらに業界の代表的な団体として組合のネットワークを駆使し、ITを通じて社会への貢献を目指す。

- ①社会福祉法人「レンコンの会」にて、パソコン・小型家電などの破碎作業依頼に参画できる
- ②シニア技術者への雇用機会の拡大、女性のワークバランスの見直しなどの強化を行う
- ③メンタルヘルスケア(障害者雇用セミナーなどの開催)に参加できる ④連合会独自の共済制度(JASPA共済)を利用できる
- ⑤CSAJ、テレワーク協会と合同で開催するテレワークセミナーに参加できる ⑥JASPAを通じて、災害時の募金活動に、参加できる

[広報・宣伝]

会員は連合会の広報・広告媒体(会報誌、Web会報ホームページ)などを利用して所属組合や自社のソリューション広告、販促ができる。会員組合および加盟組織間の意思の疎通と情報の共有を促進し会員組織の事業の活性化を促す。

- ①加盟組合、企業の業務内容、技術、サービスを広報し認知度を上げ信頼を得て企業経営の活性化を計る
- ②会報誌、WEB会報誌(HP)、メールニュースにより会員企業の事業案内、ソフトウェア、案件獲得などに活用する
- ③会報誌、WEB会報誌(HP)、メールニュースにより会員企業の開催するセミナーやイベントの告知、集客に利用する
- ④連合会の広告媒体(会報誌、WEB会報誌)に広告掲載(有料)することにより全国の各組合、加盟企業や関係団体、官公庁への広告・販促が期待できる

連合会の活動実績

Achievements



賀詞交歓会及び特別講演会
毎年1月に、特別講演会及び賀詞交歓会を盛大に開催しています。



通常総会
毎年5月に、通常総会を開催しています。



運営委員会及び懇親会
12月を除く毎月、各会員組合主催により、全国各地で運営委員会（理事会）及び懇親会を開催しています。



日台ソフトウェア企業交流商談会
毎年6月に、海外交流の一環として、日台ソフトウェア企業交流商談会に参加しています。



懇親スポーツ大会
運営委員会の翌日に、参加者の懇親を目的としたスポーツ大会を開催しています。



経済産業省 商務情報政策局
情報処理振興課 課長との座談会
毎年10月に、経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課長をお招きし、経済産業省の重点テーマ或いは、ソフトウェア産業が抱える諸問題について議論を交わしています。



JASPA フェア
毎年5月に、22世紀フォーラム主催による JASPA フェアを開催しています。毎回、ホットなテーマによる講演を開催しています。



各種社会貢献活動
災害時の募金活動の他、障がい者支援のために、不要なパソコンを回収し、福祉団体に提供しています。

JASPA会員組合

北海道ソフトウェア事業協同組合
青森県ソフトウェア協同組合
宮城県ソフトウェア事業協同組合
埼玉ソフトウェア事業協同組合
首都圏ソフトウェア協同組合
グリーンIT協同組合
ソフトウェア事業協同組合
電算ソフトウェア協同組合
中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合
YRP情報産業協同組合
静岡県ソフトウェア事業協同組合
ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合
関西コンピュータ技術協同組合
広島県西部情報サービス協同組合
沖縄県ソフトウェア事業協同組合
(賛助会員)
KT-NET
一般社団法人全国地域情報産業団体連合会
一般社団法人テレコムサービス協会
一般社団法人日本個人情報管理協会
一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
特定非営利活動法人日本情報技術取引所

Member Organizations

理事長	朝倉 幹雄
理事長	長内 瞳郎
理事長	木村 裕
理事長	林 知之
理事長	齋藤 光仁
理事長	守田 徹
理事長	磯崎 澄
理事長	安齋 輝雄
理事長	平川 学
理事長	水野 堅市
理事長	成川 秀樹
理事長	川井 利通
理事長	角谷 幸夫
理事長	岩山 明憲
理事長	幸地 長秀
会長	滝嶋 康弘
会長	長谷川 豆
会長	是枝 伸彦
理事長	中島 洋
会長	安田 浩
会長	荻原 紀男
理事長	酒井 雅美

JASPA

■事務局所在地

〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号グレイスビル泉岳寺前

TEL : 03-3473-9822 FAX : 03-3446-4180

E-mail : jaspajimu@jaspanet.or.jp

事務局：鷹羽 和利



※都営地下鉄浅草線「泉岳寺駅」すぐ。

お客様のための ICTサービスカンパニー



女子プロゴルファーに
活躍の場を提供

→ジャパンサー・キット・レディースとは

現在、女子プロゴルファーは年間を通してしっかり試合が開催されておりますが参加できるのは一部のごく限られた上位プロだけになっています。「プロゴルファー達に試合の機会を与えプロとして戦える場を提供し日本のプロゴルフ界の底上げを目指す」それがジャパンサー・キット・レディースです。

★協賛企業を募集中!

ジャパンサー・キット・レディースに協賛しませんか?

協賛企業メリット:試合~懇親会を通じた女子プロとの交流、関係構築
例)お得意先とのいつものゴルフに女子プロを招待し、いつも以上に
楽しんでもらう 等、ビジネスにも活用可能!!

※東京システムハウスは
2017年度 ジャパンサー・キット・レディース(年4回開催)の冠協賛企業です。

■お問合せ

見木・浅田 TEL:03-3493-7386 info@golferweb.jp



GOLFの王道サイト!

★ゴルフに関する総合ポータルサイト「Golferweb」

ゴルフの歴史や関東学生ゴルフ連盟の競技情報、スコア管理、
コミュニティ等知りたい情報が満載です。

★女子プロゴルファーとのイベント開催

当社主催の女子プロ交流イベントを開催中です。

若手社員の皆様も楽しんで頂ける内容でご提供しております。
皆様どうぞご参加ください。

■Golferweb

<https://www.golferweb.jp/>

■お問合せ

見木・浅田 TEL:03-3493-7386 info@golferweb.jp



Knowledge & Technology Information Network

KDDI総合研究所の先進技術を100社の仲間でマネタイズ

- ◆機会提供!! 成長分野のプレーヤーや起業家をゲストに迎えてイベントや
分科会を開催。今は多様な頭脳で、IoT事業創出を探ってます。
- ◆技術提供!! ハンズオン中心の先進技術講習会、技術と市場のマッチング!!
- ◆商材提供!! IoT中心の有望市場対象の製品サービス情報サイト運営。

<http://www.kt-net.jp/> ←先ずこちらを。

■お問合せ 今井・原口 TEL 03-3493-5761 kt-net@tsh-world.co.jp



レガシー資産をクラウドへ

お客様のメインフレームやオフコン上のレガシー資産をクラウドへマイグレーションします。1995年より220件の事例で重ねたノウハウで、レガシープラットフォームの脱却とクラウドへの資産移行を低価格で実現できます。

■MMS Webサイト: <http://www.tsh-world.co.jp/mms/>

■お問い合わせ TEL:03-3493-4604 E-mail:mms@tsh-world.co.jp



「つかえる」システムを実感してください!

食品製造業の品質情報管理業務のオールインワンパッケージ『TOREPAS』では、「つかえる」・「つながる」・「つきあえる」のコンセプトの元、品質管理部門における客先書式の規格書作成、原材料表示作成から開発部門における試作品情報管理、栄養計算などの業務効率化を図ることができます。

■TOREPASホームページ <http://www.tsh-world.co.jp/torepas/>

■お問い合わせ

TEL:03-5436-3341 E-MAIL: torepas@tsh-world.co.jp

■ 東京システムハウス株式会社 ■

【会社概要】

設立／1976年11月

資本金／1億7990万円

従業員数／174名 代表者／代表取締役 林 知之

売上高／24億円(2015年10月実績)

<http://www.tsh-world.co.jp/>

【交通】

本社／JR山手線、都営浅草線、東急池上線五反田駅徒歩10分

〒141-0031

東京都品川区西五反田7-1-10ユーズワンビル

電話03-3493-4601 FAX 03-3493-7916

課金業務効率化の切り札！

ビル課金管理システム

パソコンでテナント向け個別請求業務処理が可能

商業・オフィスビル B1-PC ビル課金管理システム

ビル設備の省エネ運転を応援いたします。

エコモニターシステム
ECO MONITOR SYSTEM for Energy Save
電力削減をシステムでご支援します。

各種エネルギー使用量の監視、データ分析【見える化】【節電】対策に最適！

NSS 日本システムスタディ株式会社
創業1976年（問い合わせ担当）営業部 花田・中島 info2@nss-net.co.jp
<http://www.nss-net.co.jp> TEL 092-262-4001 FAX 092-262-4003

TEL 812-0037
福岡市博多区御供所町1-1
西鉄祇園ビル9F

小さな大企業
「北限の地、青森からダイヤモンドの様に光輝く企業」を目指します

- 看護業務支援システム
- ナース物語 オフィス EX
- 医療安全支援システム
- ナース物語 セーフティ
- 医材マネジメントシステム
- ナース物語 サプライ
- 勤務表作成支援システム
- ナース物語 ナイスプランII
- 血糖値管理システム
- ナース物語 SMBG
- リハビリ業務支援システム
- リハ物語 POST
- 物流管理システム
- サプライ物語

おまかせバックアップサービス

看護師向けの業務ソフト「ナース物語」シリーズを自社で開発、販売、導入（構築）、保守を一貫して実施しております。全国47都道府県の病院様で使用していただいております。

看護師向け以外でも「リハ物語」（理学療法士向け）、「サプライ物語」（SPD 担当者向け）等を商品として販売し、医療分野でのソフトウェア開発、販売をしております。他に、民間各種企業や自治体へハードウェア販売 / ソフトウェア製造、バックアップサービス、講習会やクラウドサービス活用セミナー開催等、幅広いサービスを提供しております。

MCS マルマンコンピュータサービス株式会社

本社： 〒036-8051 青森県弘前市大字宮川 3-5-2
TEL 0172-33-5166 FAX 0172-36-3362

東京： 〒110-0016 東京都台東区台東 2-9-4
明治安田生命秋葉原昭和通りビル 10F
TEL 03-3839-3395 FAX 03-3839-3396
URL : <http://www.mcs-kk.co.jp>

JASPA会員組合の紹介コーナー

NEWS

東西南北レポート

北は北海道、南は沖縄まで全国に広がる
JASPA会員をご紹介します



北海道ソフトウェア事業協同組合

理事長 朝倉幹雄

北海道という地の利と豊富で優秀な人材を生かして、お客様の要求品質に応え、満足度向上に繋げます。北の大地はソフトウェア・アイランド。

既存ビジネスの拡大と新規ビジネスの開拓に積極的に取り組み、組合員相互の発展を目指します。

会員企業	(株)アイティエス札幌事業所 (株)エクサネット SOC総研(株) (株)シーエスアイ ジンコーポレーション(株) (株)ハルソフト	(株)ヴァックスラボ SOC(株) SOCパートナーズ(株) システムデザイン開発(株) 日本SE(株)北海道支店 (株)メディア・マジック
------	---	---

理事長 朝倉幹雄 副理事長 佐藤光一、杉本恵昭
理事 石渡辰夫、菅野 満、里見英樹
監事 古谷雅代、木下秀美 事務局長 越智清雄
住所 〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク1-1-12
TEL 011-899-6211 FAX 011-899-6212
<http://www.socnet.jp/hsc>

青森県ソフトウェア協同組合概要

このたび「青森県ソフトウェア協同組合」を設立し、コンピュータシステムの開発・作成等の共同受注による新規顧客、大口顧客の開拓を行うことで、組合員各社の収益アップを目指し また、新しい技術・研究開発および教育・情報提供事業を行い、日々変化する業界の最新動向を組合員各社に提供し、正しい動向判断による競争力強化を図ることを目標といたします。

■青森県ソフトウェア協同組合員紹介

理事長	長内 瞳郎	(マルマンコンピュータサービス株式会社 代表取締役) http://www.mcs-kk.co.jp/
副理事長	三浦 克之	(株式会社サン・コンピュータ 代表取締役) http://www.sancom.co.jp/
理事	鈴木 敏弘	(株式会社テラソリューション 代表取締役) http://www.terasol.co.jp/
監事	山口 勝久	(株式会社アイシーシーコンピューターシステム 取締役) http://www.webicc.co.jp/
	柳谷 章二	(青森情報システム株式会社 代表取締役) http://www.ais-inc.co.jp/
	三浦 武	(株式会社ブルーマウステクノロジー 代表取締役) http://www.ozupad.com/
	齋藤 黙	(株式会社パッション 代表取締役) http://www.passion-s.jp/

宮城県ソフトウェア事業協同組合

理事長 木村 裕

☆MISPA 事業内容☆

- 共同受注
- 共同販売
- 共同研究・開発
- 情報交流
- 各種イベント・行事等

組合活動の活性化と組合員の拡大を目指す

宮城県は東北の他の県との比較では経済環境が恵まれています。IT関連に目を転じると多少はという事ですが、震災復興の土木・建築事業の盛んなうちに、当組合はJASPAを始めとし、他の団体との連携・協同事業への取り組みを推進し、活動を通して組合員拡大に繋げます。

又、こういった団体・他の地域との事業展開を基に、組合員の活動の活性化を図り、協同販売・協同開発を進める ビジネスチャンスを創出し、実績を上げることを目指しております。

理事長 木村 裕 専務理事 柴田信幸 理事 猪又正明／太田貴之／青木雅秀／亀岡幸康 監事 林知之

☆会員数は賛助会員、特別会員を含め11社です☆

住所：宮城県仙台市青葉区二日町2-1 キムラオフィスビル4階

TEL:022-261-0156 FAX:022-261-0165 E-MAIL:formmail@misp.ecweb.jp

S.A.I.Tama

埼玉ソフトウェア事業協同組合

組合員相互・関連団体との連携を深め、

事業所レベルで交流が生まれるよう諸活動を行ってまいります。

代表理事 林 知之 (平成28年10月就任)

アスノシステム(株)	(株)RJC	(株)MCEAホールディングス
埼玉田中電気(株)	(株)シアンス・アール	(株)東栄コンサルティング
東京システムハウス(株)	(株)PE-BANK	(株)ユニケソフトウェアリサーチ
堀明子司法書士事務所		

(事務局) 108-0074 東京都港区高輪2-15-8 グレイスビル泉岳寺前 電話:03-3473-9822



中央イメージテクノロジー研究開発協同組合

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-21-7 住友不動産池袋西口ビル5階

URL <http://www.jitrad.com> TEL 03-6907-0751

理事長 平川 学

当組合の特徴は、確かな技術力のみならず、バラエティかつ個性的な会社により構成されているところにあります。

OA分野における通信、インターネットを利用したシステム構築から制御系分野、ファシリティサービス、画像処理システム開発、さらにはゲーム、スマートフォンやタブレット向けのコンテンツ制作、福祉関連事業など、それぞれが技術の特化と幅広い分野への成長を心かけ、良質なソフトウェアプロダクトの提供を中心に事業展開しております。

— 組合員 —

- ・(株)アーベルソフト
- ・(株)エヌ・アイ・エス
- ・(株)マイクロ・テクニカ
- ・(株)ラデックス
- ・(株)システム ツー・ワン
- ・(株)スティング
- ・(株)ユーソフト
- ・T2メディアパル(有)
- ・(株)D o i n g
- ・(有)ソフトニカ
- ・(株)新華コンサルティング
- ・ニチカイ株式会社
- ・(株)マトリックス
- ・(株)メディア・マジック
- ・ホットウェーブ(株)
- ・(株)システムフォース
- ・(株)クリエイトエンジニアリング
- ・(株)L S C

— 顧問 —

- ・桜木町法律事務所
- ・大村労務法制事務所
- ・山下税理士事務所
- ・発明プロデュース協会
- ・近藤司法書士事務所
- ・一般社団法人 U B A
- ・大連毅信グループ

首都圏ソフトウェア協同組合

ダイレクト商談会で広がる METSAの共同受注ネットワーク

活発な情報交換の中から組合員のビジネス機会を創出します。

当組合では (1)毎週水曜開催ダイレクト商談会 (2)官公需の共同受注 (3)共同求人研修事業 (4)研究会 (5)毎月の協議会・交流会、等を通じて組合員の受注機会の増進を図り、豊かなソフトウェア産業を実現します。

代表理事 斎藤 光仁／理事 中島 洋／小池 保典／福原 智／田井中 友香／監事 樽屋 有美子

住所:〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番地8号 グレイスビル泉岳寺前

TEL:03-3473-9822 FAX:03-3446-4180 E-MAIL:metsa_info@jaspanet.or.jp

URL:<http://www.syutoken.or.jp/>



経営課題を解決する グリーンITのコンサルティングサービス

①ITシステムの最適化 ②EC（電子商取引）の活用 ③ロジスティックシステムの共有とアウトソーシング化
④企業統合、M&A ⑤人材の再生、再活用と最適な流動化 ⑥人材の教育、研修 ⑦マーケティング戦略
などの経営診断を通して問題解決のためのアドバイス、セミナーおよびコンサルティング等により企業の発展をサポートします。なんなりとご相談ください。

グリーンIT協同組合

所在地 〒108-0074 東京都港区高輪2-15-8 グレイスビル泉岳寺前7F TEL 03-3473-9774 FAX 03-3473-9825
組合員 理事長 守田 徹／理事 岡積正夫／理事 藤野宣明／理事 小口 日出彦／監事 細谷義和／顧問 北島一雄
伊藤哲男／斎藤貴加年／鈴木陽一／事務局 小倉治雄
URL <http://www.green-it.or.jp/>



ソフトウェア事業協同組合

理事長 磯崎 澄

"クラウドサービスソリューション"と "ポストSIビジネスソリューション"の 協同提供を

お客様の優良ビジネスパートナーとして
クラウド時代／ポストSIビジネス時代に相応しい
高付加価値サービスを研究会で検討し
協同提供を推進してまいります



(株) ユー・エス・イー

(株) ユー・エス・イー ビジネスソリューション

(株) ユー・エス・イー コート

(株) アイ・ジー・スクウェア

Fullon(株)

ミキシステム(株)

サイバーグリーン(有)

(株) ハイエレコン 東京本社



東京都渋谷区恵比寿3-1-7 タマビル恵比寿7F tel 03-5449-2761 fax 03-5475-8679 URL <http://www.sba-jspa.jp>

明るい未来を創るCSA

(株) 北斗ビジネスソフト

(株) ハツコーエレクトロニクス
(株) 日本テクノウエア

(株) 日本ソフトウエアテクノロジー

(株) 日本システムクリエイト
(株) 日本システムコンサルタント

(株) セル

(株)スマック

京通(株)

カストマシステム(株)

(株) オー・アール・シー

(株) エルエスアイ開発研究所

(株) エムツーエム

(株) エー・アール・シー



電算ソフトウェア協同組合

理事長 安齋輝雄

(事務局) 東京都港区芝3-3-13 芝服部ビル

TEL・FAX 03-3451-5055

YRP情報産業協同組合

当組合は、移動無線通信・情報通信技術を中心とした研究開発拠点であるYRP(横須賀リサーチパーク)の開設に先立ち、地域の中小情報産業の振興を図る趣旨で設立し、神奈川県、東京都の企業がメンバーです。

共同受注を通して組合員のビジネス機会を増強し、実績を積み重ねていくことで、組合員及び組合の役割・信頼度を高めていきます。

また、組合員の技術力・人間力をアップする研修を企画し、人材育成を支援します。

サイカヤ・システム・テクノロジー(株)	(株)美装	(株)データープロセスサービス
(株)ステップ	横須賀ソフトウェア(株)	(株)ビジネスサポート
(株)ティー・エム・シー	横須賀プラント工業(有)	(株)横浜エンジニアリングサイエンス
(株)トヨシステムエンジニアリング	(株)北斗	シンポー情報システム(株)
(株)日本インテリジェントビジネス	(株)キャリエ・レゾ	ノックスデータ(株)
日本電子エンジニアリング(株)	テクニカルジャパン(株)	(株)ステップホールディングス

代表理事 水野堅市／副理事長 佐藤博彦／佐藤崇雄／専務理事 郷原純一／理事 雜賀政徳
上野昌之／高橋誠(事務局長兼務)／高橋栄一／監事 千葉直樹／顧問 福嶋義信

〒239-0847 横須賀市光の丘8-3 YRPベンチャー棟420 TEL:046-847-5490 FAX:046-847-5492
URL:<http://www.yrp-iics.or.jp>



静岡県ソフトウェア事業協同組合

-Shizuoka Software Association-

理事長 成川 秀樹
<http://ssanet.jp>

安心・信頼と継続のための県内ネットワーク

- ◆ 常に最先端技術情報を共有
- ◆ 各組合企業体制の強化を図る
- ◆ 組合企業開発ソフトのシステム保守問題のお手伝い
- ◆ 組合員の取引範囲拡張を図る
- ◆ 情報発信ステーションの役目を果たす
- ◆ JASPAとのジョイント

<組合企業30社>

(株)アイ・システム	F K C(株)	(株)ティージェイエス
(株)アイズ・ソフトウェア	(株)エムシーキューブ	(株)電算インフォメーション
(株)アイティエス	(株)ガーデンソフト	(株)東報
(株)I T Sコア	(株)建設システム	T O S E I(株)
(有)アイ・プランニング	(株)コサウェル	(株)P E - B A N K
(株)アイ・ブロード	(株)システムオリジン	(株)富士フォーチュン
(株)アクシス	(株)ジープロショーマーズ	(株)ユニテック
(株)アドバンスシステムソフト	(株)スギナシステム	(株)ラ・ドウ
(株)アムロ	(株)ステップコム	ランアンドケントス(株)
インターナショナルシステムズ(株)	(株)第一システムプロダクト	(株)ワーカノアート

【事務局】 〒422-8055 静岡市駿河区寿町6番34号 (株)電算インフォメーション内

TEL : 054-289-2210 FAX : 054-289-2209 E-Mail:ssa-info@ssanet.jp

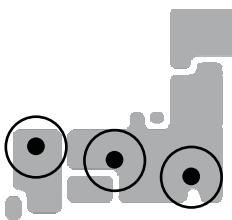
HISCO ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合

<http://www.hisco.jp/>

理事長	川井利通	(株)インネット	代表取締役
副理事長・九州支部長	伊集院一人	(株)システムズ福岡	代表取締役
理事・関西支部長	田中秀範	(株)テクノアイ	代表取締役
理事・関東支部長	伊藤整一	(株)網屋	代表取締役社長
理事	宮井 茂	(株)サミットシステムサービス	執行役員
理事	北村雄吾	ソフトキューブ(株)	代表取締役
理事	奥出邦且	(株)日本ピュアシステム	代表取締役
理事	高畠道子	(株)F M . B e e	代表取締役社長

理事	加来信夫	(株)アドコムソフト	代表取締役
理事	岡万里子	(株)エル・エス・アイ	代表取締役
理事	青谷哲也	日本システムスタディ(株)	代表取締役社長
理事	小幡忠信	アルカディア・システムズ(株)	代表取締役
理事	鈴木良雄	エレクス(株)	代表取締役
監事	足立順一	アスノシステム(株)	相談役
相談役	向 浩一	コムチュー(株)	会長

関西支部・九州支部・関東支部
緩やかな連合で活動しています。



会員募集中

【九州支部】	【関西支部】	【関東支部】
(株)アドコムソフト (株)エル・エス・アイ 三立情報(株) (株)サンレイズ (株)システムズ福岡 日本システムスタディ(株) (株)ユー・エス・イー 九州NS ソリューションズ(株) <small>(準会員)</small> (財)九州先端科学技術研究所 <small>(準会員)</small>	(株)アストラリスク アスノシステム(株) アルカディア・システムズ(株) (株)アルメディア・ネットワーク (株)インネット (株)FM. B e e (株)クリエイション (株)クリオシステム ケイプラス(株) (株)サミットシステムサービス (株)シー・シェルコーポレーション	センターフィールド(株) ソフトキューブ(株) 大化物流開発合同会社 (株)チャルト (株)テクノアイ 日本システムマネージメント(株) (株)日本ピュアシステム (株)ハナテックコンピュータシステム バンネットワーク(株) メモリーハウス(株) (株)アローラ <small>(準会員)</small>

経済産業省 認可第517号



関西コンピュータ技術協同組合

代表理事 角谷 幸夫

理 事 杉山 貴規

理 事 坂井 寿男

理 事 米原 真和

監 事 小畠 智尚

組合員72名

〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町3丁目4番5号 本丸田ビル3階

電話 06-6263-6613 FAX 06-6263-6614

<http://www.kansai-cea.or.jp/>

<営業地区> 大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、三重県、和歌山県、東京都、

埼玉県、千葉県、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県の区域

<事業内容> •組合員の行うソフトウェア開発の共同受注 •組合員のためにする共同宣伝

•組合員の事業に関する経営及び技術の改善向上又は組合事業に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

•組合員の福利厚生に関する事業 •前各号の事業に附帯する事業

沖縄県ソフトウェア事業協同組合

代表理事 幸地 長秀

21世紀型ソフトウェア開発コア集団！

開発・育成・発展のために・・・

住所:沖縄県那覇市久茂地1丁目2番20号

電話:098-951-1844

URL:<http://www.softokinawa.net/>

組合員数:17会員 設立:昭和63年12月

■理事

代表理事	(株)国建システム	幸地 長秀
副理事	(株)VLC	新城 浩一郎
副理事	(有)グローコミュニケーション	前里 耕司
専務理事	(株)サウス・ウインド・システム	仲井間 宗邦
理事	(株)Okicom	小渡 玲
理事	(株)おきぎんエス・ピー・オー	小那覇 勉
理事	(株)ダイワ・メディカル・システム	大西 和男
理事	(有)コンピュータリサーチ	金城 太

■監事

監事	(有)ノアクラフト	金城 忠
----	-----------	------

■事業内容

- ・共同受注
- ・人材育成
- ・会員交流
- ・広報

会員交流を主軸に今後も、沖縄県ならびに関係団体と協調・連携をとりながら沖縄県のソフトウェア・IT産業の発展と振興に貢献することを目指していきます。

KT-NET

Knowledge & Technology  Information Network

新しいビジネスを創造する

KT-NETは株式会社KDDI総合研究所の協力を得て東京システムハウスが主催する
IT企業対象のビジネスコラボレーション集団です。

<活動内容>

●各種勉強会・分科会

Face to Faceで情報交換・発信、人脈作りを行うアナログ交流の場、若手起業家をゲストで迎えた勉強会。

●フェスタ春・秋

IoTをテーマに、現場のトップランナーを招いて事例やビジネスモデルを探る大規模セミナー。

●先進技術応用研究会

KDDI総合研究所の保有技術を中心に市場ニーズとマッチングしビジネスモデルを探る研究会。

●アジアソフトウェアビジネス研究会

台湾の情報サービス産業協会(CISA)と連携して会員の皆様の海外進出の手助けを目的とした研究会。

KT-NETフェスタ春

2017年4月21日@品川 開催決定!!

IoT×ニーズをさらに深掘り

「ユーザ企業がつくるIoT売上事例

～IT企業のポジションは?～」

★協賛企業様 絶賛募集中

KT-NET運営委員会 会長 滝嶋 康弘(株式会社KDDI総合研究所)

委員長 林 知之(東京システムハウス株式会社)

会員数:88社(2016年11月現在)

連絡先:東京システムハウス株式会社 ユーズワンビル4F

KT-NET 事務局 今井、原口

TEL:03-3493-5761 FAX:03-3493-5188 E-MAIL:kt-net@tsh-world.co.jp

URL:<http://www.kt-net.jp/>

NEW LEADERS

ニューリーダーズ
VOL.13

本シリーズでは会員組合の企業の中から最近、事業継承された後継者の方、新たに起業された方を紹介します。第13回は、株式会社スティングの山藤様に伺いました。

株式会社スティング
代表取締役 山藤 武志



微力ではございますが、日本のソフトウェア業界に貢献できるよう頑張ります

中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合(JITRAD)に所属しております、株式会社スティングの山藤と申します。JASPA22世紀フォーラムにおきましては、広報委員会のメンバーとなります。

弊社は、平成元年にゲーム開発会社として設立しました。会社設立前は、ゲーム音楽の作曲や効果音の制作を行っておりました。

会社設立後すぐに、家庭用ゲーム機向けソフトの制作を受託しました。当時、プログラムも分からず、絵も描けない私は、たいしてやることもなく、暇をもてあましていました。

… ここから分かる人には分かる、少々マニアックな話で恐縮です。 …

「アセンブラーでも勉強してみるか!」ってことで、「はじめて読むアセンブラー」と会社にあった「Z80用のICE」で学習開始。

それまで、プログラミングを学習しようと、BASICに挑戦してもなかなか理解できなかったのが、

A = 0 (エー イコール ゼロ) でした。

ところが、アセンブラーで

L D A, 0 とすると、

Aレジスタにゼロが…、入った。

= (イコール)は「等しい」じゃなくて「代入」だったんだあ。

感動しました、ヘレンケラーの「Water」でした。

そこからは面白いようにプログラムが理解できるようになり、たまに社長のプログラムとして100タイトル以上のゲームに携わってきました。

最近ではオンラインゲームを制作する機会も増え、データベースの制御やサーバーサイドのプログラムも得意としてます。また、Android、アップルiOS、Windowsなど複数のプラットホームに単一のプログラムソースでアプリの提供を可能とするSDKを独自に開発し、生産性や収益力がアップしました。

かつて、ゲームやアニメなどエンターテインメント分野では世界をリードしていましたが、最近では中国などの高いソフト開発力や投資金額の大きさに圧倒されるように思います。

微力ではございますが、日本のソフトウェア業界に貢献できるよう頑張ります。

株式会社スティング
住所:〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9イトーピア清洲橋通ビル3F
TEL:03-5812-8380
FAX:03-5812-8383
URL:<http://www.sting.co.jp/>
会社の設立年:1989年2月7日
資本金:4,000万円

HISCO ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合

会員募集中!

<http://www.hisco.jp/>

関西支部・九州支部・関東支部

未来創造 一意専心

本部事務局 大阪府大阪市中央区南久宝寺町2-1-2 竹田ビル5階
株式会社インターネット内
TEL:06-6263-2330 e-mail:info@hisco.jp

NEW LEADERS

ニューリーダーズ
VOL.14

本シリーズでは会員組合の企業の中から最近、事業継承された後継者の方、新たに起業された方を紹介します。第14回は、株式会社PE-BANKの櫻井様に伺いました。



株式会社PE-BANK

代表取締役 櫻井 多佳子

ITを通じた豊かな社会生活の創造と、そこに関わる全ての人々の幸せに貢献します

株式会社PE-BANKの櫻井多佳子です。
JASPAの皆さまにはいつも大変お世話になっております。
弊社は1989年にフリーランスのITエンジニアによる協同組合として設立され、以来、一貫してフリーランスITエンジニアの地位とスキル、働く環境の向上を支援する組織として活動してまいりました。

2007年に株式会社への組織変更を経て、現在28期目を迎えております。

そして、創業から四半世紀を経た2015年9月、ITを取り巻く様々な環境変化と人々の価値観の多様化に的確に応えるため、グループ体制の再構築を図り、現在の社名として新たなスタートを切りました。

この間、社業におきましては、様々な形でJASPA会員の皆様には多大なるお力添えを頂いてまいりました。業界を取り巻く環境はこれまで大きな波があり、また私たちが支援するフリーランスITエンジニアの社会的認知、あるいは地位や環境をいかにして向上させていくかということについて、その都度多くのヒントやご支援を頂いてまいりました。

現在、IT業界に限らず様々な業種業態において深刻な人材不足が叫ばれています。その意味ではITエンジニアを取り巻く環境はいくぶん追い風とも言われている現状ではあります。しかしながら、過去の例に見るまでもなく、エンジニアの環境も、また業界に求められる課題も時代とともに常に変化してまいります。

会社設立の理念であります「ITを通じた豊かな社会生活

の創造と、そこに関わる全ての人々の幸せに貢献する」の使命を果たしていくためにも、これから多くのことを学ばせて頂きたいと思っております。

JASPAでは、社会貢献・福利厚生委員会の委員長として活動させて頂いております。

この委員会では、組合企業の一人一人が、すこやかに仕事が出来る環境を提供することで、各組合の活性化を支援し、各地域に存在する組合のネットワークを駆使し、ITを通じた社会への貢献を目的に活動しています。

これまでには、メンタルヘルスケアセミナー、障がい者雇用に積極的に取り組んでいる企業の見学会等を行いました。また障がい者の書道家へ仕事の依頼やメッセージカードの販売などにも取り掛かっております。今後は、テレワーク、JASPA共済の認知拡大、福利厚生の強化に取り組んで行きたいと考えております。

引き続き皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

株式会社PE-BANK
〒108-0074 東京都港区高輪2-15-8 グレイスビル泉岳寺前
TEL:03-3473-9877 FAX:03-5798-7589
URL: <https://pe-bank.co.jp/>
設立:1989年5月(協同組合として)
事業所:東京本社、札幌、仙台、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡
資本金:3億1295万円

平成29年春頃 個人情報保護法が改正されます 対応準備は、万全ですか？



一般社団法人 日本個人情報管理協会

Japan Foundation for Private Information Conservation Organization

〒108-0074 東京都港区高輪2-15-8 グレイスビル泉岳寺前

Tel 03-4415-2031 Fax 03-4415-2032 e-mail:japico@japico.or.jp URL:<http://www.japico.or.jp>

NEW LEADERS

ニューリーダーズ
vol.15

本シリーズでは会員組合の企業の中から最近、事業継承された後継者の方、新たに起業された方を紹介します。第15回は、株式会社ドルフィンスルーの石井様に伺いました。

株式会社ドルフィンスルー
代表取締役 石井 雄二



「一期一会」を大切に、多くの方々への感謝と社会貢献、福祉など、世の中のお役に立てる、そんな会社でありたいです。

こんにちは。株式会社ドルフィンスルーの石井と申します。

弊社は、平成27年にKT-NETの会員として入会して以来、同時にJASPAの皆様にも日頃大変お世話になっております。と言いますのも入会2年目とまだ浅くはございますが、今年より22世紀フォーラムメンバーの一員としてビジネス推進委員長を仰せつかり、微力ながらも全国の当会員組合の方々に貢献できる様、頑張っております。

さて、弊社の事業についてご紹介させて頂きますが、私どもは物流・流通業、製造業、建築業関連のお客様向けに業務改善のコンサルティングからシステム導入の企画・立案および、システムの開発と導入後の運用保守などトータルソリューションのご提供を行っています。社員の多くが元大手メーカー出身のSE集団であり、システム一括、プロジェクト一括受注得意としています。

入出荷／在庫管理／現場機器制御などのWMS(WarehouseManagementSystem)、販売管理／需要予測／物流分析などのLMS(LogisticsManagementSystem)、運輸／配達管理／GPSなどのTMS(TransportationManagementSystem)を主に手掛けており、物流パッケージやシステム導入以外にも、設備機器、ネットワーク構築なども行っており、今期で11年目を迎える事が出来ました。

会社設立から現在に至るまでの約10年間は、政権交代、東日本大震災、リーマンショックなど激動の世の中を邁進してきました。社名の由来は、サーフィン用語でイルカが波を潜り前に向かって行くテクニックを表わしています。我々も世間の荒波に揉まれながらも、引き下がることなく、経験やノウハウ、そしてチャレンジ精

神を抱き、いつも前に向かって進んで行こうと言う思いで日々努力しております。

お客様に対しても、相手の期待を超えるサービス精神とスピーディな対応、そして明るく元気で爽やか!をモットーに顧客満足度向上に努めています。

またITビジネスの傍らで、国内唯一のブーゲンビレア専門の生産・販売サイト(石井園芸)<http://www.ishii-engei.com/>を運営致しております。お花のWeb販売・在庫管理はもとより、IT技術を用いた栽培と品質管理も行っています。大切な人、お世話になった人への心のこもったギフトとして、ちょっぴりでも喜んで頂ける様、全国のお客様へ真心込めて産地直送でお届けしています。

我々がこうして事業運営を続けられるのはたくさんの方々の支援があり、そしてお客様やパートナー様などすばらしい出会いがあるからこそだと思います。人の出会いを大切に、そしてお世話になっている多くの方々への感謝と社会貢献ができるよう、これからも精進して参ります。

今後とも、引き続きご指導のほどよろしくお願いします。

株式会社ドルフィンスルー
住所:〒141-0022 東京都品川区東五反田1-10-8 五反田S&Lビル4F
URL: <http://www.dolphin-through.co.jp/>
会社の設立:2006年8月
事業内容:ITソリューション事業、ITコンサルティング事業
資本金:1,000万円

製造・流通・物流業社様を中心に、IT技術の豊富な経験と業務知識で、情報システム導入に関する企画から、Webシステム開発・管理や保守まで、総合的なサービスを提供いたします。

経営可視化	現場効率化	IT最適化
業務分析	投資効果算定	プロジェクトマネジメント
ERP導入	生産管理	物流管理

株式会社ドルフィンスルー <http://www.dolphin-through.co.jp>

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-10-8 五反田S&Lビル4F TEL:03-5423-0236 FAX:03-6426-7837

平成28年1月28日

東京都港区「品川プリンスホテル プリンスホール」にて、
賀詞交歓会開催

出席者250名

●特別記念イベント／パネルディスカッション

テーマ

「ITコラボレーション元年!!～世界最高水準のIT社会を目指して～」
パネラー

自由民主党 IT戦略特命委員長 平井たくや議員

経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 渡邊昇治課長
一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会 会長 荻原紀男氏
コーディネーター

全国ソフトウェア協同組合連合会 会長 中島 洋

●展示コーナー JASPA会員より、4団体及び7企業が出展
(幹事組合:22世紀フォーラム)



賀詞交歓会/
JASPA役員



来賓挨拶/高市早苗総務大臣



特別記念イベント／パネルディスカッション
アトラクション/恵比寿キャンディーズ

平成28年1月28日、29日

東京都港区「全国ソフトウェア協同組合連合会 会議室」にて、
事務局長会議、運営委員会開催

●事務局長会議 出席者14名

- 1.JASPAフェア2016に関する意見交換
- 2.各組合の現状および今後の展望等に関する情報交換

●運営委員会 出席者29名

- 1.H28年度JASPA賀詞交歓会について
- 2.JASPA専任委員会からの報告

●懇親スポーツ大会 太平洋クラブ 成田コース

平成28年2月1日

東京都新宿区「新宿三井ビルディング 会議室」にて、
一般社団法人 日本IT団体連盟 設立趣旨説明会開催

「日本IT団体連盟」は、JASPAも発起団体のひとつとして設立準備に加わったIT関連団体の連合体

- ・来賓挨拶 経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 渡邊昇治課長
- ・日本IT団体連盟 設立趣旨説明及び質疑応答



中島 洋会長

平成28年2月16日、17日

東京都千代田区「イイノホール」にて、
テレコムサービス協会主催

「ICTビジネスモデル発見＆発表会」開催(TOPICS参照)

JASPAは共催として参加、中島洋会長が審査委員長、
ビジネス推進委員長の石井雄二氏が審査員を務めた。

JASPA会員からも東北地区を勝ち抜いた
株式会社エー・アール・シーが出場した。



総評を行う中島 洋会長

平成28年2月18日、19日

静岡県三島市「三島プラザホテル 会議室」にて、
運営委員会開催

(幹事組合:静岡県ソフトウェア事業協同組合)

●運営委員会 出席者33名

- 1.JASPA専任委員会からの報告
- 2.JASPAフェア2016の件
- 3.賀詞交歓会の報告
- 4.日本IT団体連盟設立趣旨説明会報告
- 5.ホスト組合からの報告

●懇親スポーツ大会 沼津ゴルフクラブ 愛鷹コース



運営委員会

平成28年3月17日、18日

福岡県福岡市「西鉄グランドホテル 会議室」にて、
運営委員会開催

(幹事組合:ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合 九州支部)

●運営委員会 出席者38名

- 1.JASPA専任委員会からの報告
- 2.JASPAフェア2016の件
- 3.日本IT団体連盟設立準備状況報告
- 4.第21回通常総会の案内
- 5.ホスト組合からの報告

●懇親スポーツ大会 芥屋ゴルフ倶楽部



懇親会

平成28年JASPA活動報告(平成28年1月～12月)

平成28年4月7日

東京都新宿区「新宿三井ビルディング 会議室」にて、一般社団法人 日本IT団体連盟 設立準備会開催
全国から30団体、約50名が参加
・会長、副会長、専務理事等の選任について
・組織の確認、及び、事業計画



設立準備会

平成28年4月21日、22日

長野県軽井沢町「軽井沢プリンスホテルウェスト会議室」にて、運営委員会開催
(幹事組合:埼玉ソフトウェア事業協同組合)

- 運営委員会 出席者21名
 - 1.JASPA専任委員会からの報告
 - 2.JASPAフェア2016の件
 - 3.CSAJ/JASPA/JIET 3団体合同ビジネスマッチングの件
 - 4.日本IT団体連盟設立準備状況報告
 - 5.第21回通常総会の案内
 - 6.2016年台ソフトウェア企業交流商談会の案内

●懇親スポーツ大会 軽井沢72東 入山コース



懇親スポーツ大会

平成28年5月11日

東京都港区「品川フロントビル」にて、JASPAフェア2016開催(TOPICS参照)

- 基調講演
 - 1.「時代に挑戦 一変革一」
株式会社セールスフォース・ドットコム 特別顧問 宇陀栄次氏
 - 2.「受託型ITベンダーのニュー・チャレンジ」
IT記者会代表理事/ICTサービス業アナリスト 佃 均氏
- 技術トラック
 - 1.「具体的なVRビジネス紹介」DVERSE Inc. CEO 沼倉正吾氏
 - 2.「欧米フィンテックの現状と、日本における課題点」
フライワイヤージャパン カントリーマネージャー 遠藤仁氏
 - 3.「プロジェクト・マネジメントを考え直す!～プロジェクト思考のすすめ～」
株式会社富士テクノソリューションズ 特別顧問 浜本知一氏
- 展示コーナー JASPA会員より、4団体及12企業が出展



JASPAフェア実行委員長 石井雄二氏



懇親会

平成28年5月12日、13日

東京都港区「全国ソフトウェア協同組合連合会 会議室」にて、事務局長会議、運営委員会、JASPA共済会総会、第21回通常総会開催(幹事組合:中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)

- 事務局長会議 出席者14名
 - 1.各組合の現状および今後の展望等に関する情報交換

●運営委員会 出席者39名

- 1.第21通常総会の開催について
- 2.災害義援金について
- 3.第3回JASPAフェアの報告

●JASPA共済会総会 出席者47名

【決議事項】

- 1.第18期決算関係書類承認の件
- 2.第19期における事業の収支計画
- 3.規約の変更の件
- 4.役員選任の件

●第21回通常総会 出席者47名

【決議事項】

- 1.平成27年度事業報告書及び決算関係書類承認の件
- 2.平成28年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件
- 3.平成28年度借入金残高の最高限度決定の件
- 4.1組合員に対する貸付金残高の最高限度決定の件
- 5.手数料及び貸付利息の最高限度決定の件
- 6.役員報酬決定の件
- 7.理事及び監事選挙の件

●懇親スポーツ大会 おおむらさきゴルフ俱楽部



第21回JASPA通常総会



懇親会



懇親スポーツ大会

平成28年5月25日

栃木県宇都宮市「帝京大学 宇都宮キャンパス」にて、合同企業説明会開催(経営支援委員会・TOPICS参照)
JASPA会員より、9企業が参加

平成28年6月13日

東京都港区「トスラブ山王」にて、JASPA/CSAJ/JIET 3団体合同商談会開催(ビジネス推進委員会・TOPICS参照)

JASPA会員より、4企業が参加



商談会の様子

平成28年JASPA活動報告(平成28年1月～12月)

平成28年6月23日

青森県六ヶ所村「青い森クラウドベース」にて、
データセンター見学会開催
(幹事組合:青森県ソフトウェア協同組合) 参加者20名



データセンター見学会

平成28年6月23日、24日

北海道函館市「ロワジールホテル函館 会議室」にて、運営委員会開催

(幹事組合:青森県ソフトウェア協同組合)

●運営委員会 出席者28名

1. JASPA専任委員会からの報告
 2. JASPAフェア2016の報告
 3. 熊本・大分地震 災害募金の報告
 4. 日本IT団体連盟設立総会の案内
 5. 障がい者経済自立のためのパソコン解体の件
 6. 日台ソフトウェア企業交流商談会の件
 7. JASPA-NETサービスの終了の件

●懇親スポーツ大会 アンビックス函館クラブ 上磯コース



魏親會

平成28年6月30日、7月1日

2016日台ソフトウェア企業交流商談会(台湾開催)

- 日台歓迎会 呱呱荷造場(6月30日)
 - 日台ソフトウェア企業交流商談会
台北国際会議センター(7月1日)
 1. WCIT大会と合わせ 台日産業新たな連携促進
台湾経済部工業局 副組長
 2. 台湾業者今後IoTにおけるチャレンジャーとチャンス
産業経済研究センター 副主任
 3. 國際規格を活用したソフトウェア品質
コンピュータソフトウェア協会 藤井洋一理事
 4. 台湾にオープンデータを推進における経験と見込み
行政院院長兼CISA名誉顧問
 5. 台湾ける省エネルギーソリューション 大同(Tatung)
 6. 日本における情報セキュリティを取り巻く状況とJNSAの役割
日本ネットワークセキュリティ協会 小屋晋吾理事
 7. ビッグデータ領域における
健康医療分野の応用
ASUS CLOUD 総經理



日台ソフトウェア企業交流商談会
CISA 邱月香理事長

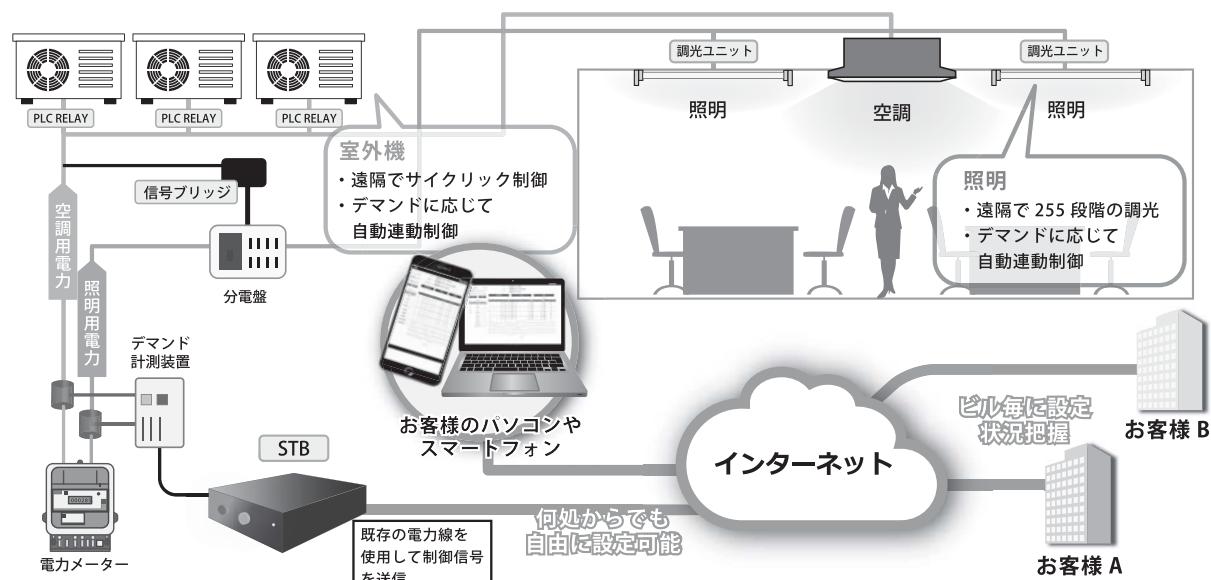


日台歡迎會/CISA 邱月香理事長



懇親会 記念撮影
CISA 邱月香理事長、吉弘京子理事

BEMSをOZUPLCで簡単に実現！



株式会社テラソリューション

所在地：〒036-8084 青森県弘前市高田2丁目13-18

TEL :0172-27-2705 FAX:0172-27-2660

平成28年JASPA活動報告(平成28年1月～12月)

平成28年7月14日、15日

宮城県仙台市「宮城県ソフトウェア事業協同組合 会議室」にて、
運営委員会開催

(幹事組合:宮城県ソフトウェア事業協同組合)

●運営委員会 出席者23名

1. MISPAの商品～産廃システムとGATE EYE～の紹介
2. JASPA専任委員会からの報告
3. 日本IT団体連盟設立総会の案内
4. 経済産業省情報化促進貢献個人等表彰募集の案内
5. 障がい者経済自立のためのパソコン解体の件

●懇親スポーツ大会 泉国際ゴルフ倶楽部



MISPAの商品紹介/木村裕理事

平成28年7月19日

東京都新宿区「日本電子専門学校」にて、
合同企業説明会開催(教育・人財委員会)

JASPA会員より、7企業が参加



合同企業説明会

平成28年7月22日

東京都千代田区「経団連会館」にて、
一般社団法人 日本IT団体連盟 設立総会開催(TOPICS参照)

●設立総会

1. 一般社団法人設立について
2. 会費等規程について

●第1回理事会

1. 役付き理事の選定
2. 入会承認

●設立総会記念懇親会



日本IT団体連盟設立総会



日本IT団体連盟 役員のみなさま



宮坂 学会長、齋藤光仁副会長、JASPA22世紀フォーラムメンバー

平成28年8月4日、5日

北海道札幌市「ホテル札幌ガーデンパレス 会議室」にて、
運営委員会開催

(幹事組合:北海道ソフトウェア事業協同組合)

●運営委員会 出席者33名

1. IoT利活用による北海道の農水産業・食関連産業の競争力強化について
2. JASPA専任委員会からの報告
3. 一般社団法人 日本IT団体連盟設立の報告
4. 障がい者経済自立のためのパソコン解体の件

●懇親スポーツ大会 札幌エルムカントリークラブ 西コース



IoT利活用による
北海道の農水産業・食関連産業の
競争力強化について

平成28年9月15日、16日

秋田県秋田市「秋田市にぎわい交流館AU 会議室」にて、
運営委員会開催

●運営委員会 出席者13名

1. JASPA専任委員会からの報告
2. 経済産業省情報処理振興課長との座談会の件
3. 平成29年JASPAフェアについて
4. 一般社団法人 日本IT団体連盟活動報告
5. HISCO第13回IT経営改革フォーラム、KT-NET総会のご案内

●懇親スポーツ大会 椿台カントリークラブ



懇親会での鏡開き 横尾事務局長



秋田竿灯デモンストレーション

平成28年10月13日、14日

兵庫県神戸市「ANAクラウンプラザホテル神戸 会議室」にて、
運営委員会開催

(幹事組合:ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)

●運営委員会 出席者33名

1. JASPA専任委員会からの報告
2. 経済産業省情報処理振興課長との座談会の件
3. 第一回賀詞交歓会実行委員会開催のご案内
4. 平成29年JASPAフェアについて
5. 一般社団法人 日本IT団体連盟活動報告

●懇親スポーツ大会 六甲国際ゴルフ倶楽部(東コース)



運営委員会

平成28年JASPA活動報告(平成28年1月～12月)

平成28年10月25日

東京都千代田区「経済産業省」にて、日本IT団体連盟として、世耕経済産業大臣表敬訪問(TOPICS参照)

- 「データ利活用による世界最高水準のIT国家創造に向けて」の提言
 1. データ流通の促進
 2. オープンデータの推進
 3. IT人材の創出
 4. データ利活用を促進する体制整備

●出席者

宮坂学会長、長谷川亘筆頭副会長、齋藤光仁副会長、荻原紀男幹事長、別所直哉専務理事

平成28年11月1日

東京都港区「笹川記念館 会議室」にて、経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課長との座談会開催(巻頭特集①参照)

●座談会テーマ

1. 経済産業省の重点テーマと施策
2. サイバーセキュリティにどう対応するべきか
3. ITと地方創生
4. ドローンについての取り組み
5. IT人材の働き方
6. 未来を変えるIT、明日を変えるJASPA

●出席者

経済産業省 滝澤豪課長、大田祐史課長補佐
JASPA 中島洋会長、齋藤光仁副会長、横尾良明事務局長
水野堅市YRP情報産業協同組合理事長、岡積正夫顧問
守田徹広報委員長、鈴木勝博教育委員長、石井雄二ビジネス推進委員長、太田貴之交流委員長、郡司良男経営支援委員長代理

平成28年11月10日、11日

沖縄県那覇市「パシフィックホテル沖縄 会議室」にて、運営委員会開催

(幹事組合:沖縄県ソフトウェア事業協同組合)

●運営委員会 出席者29名

1. JASPA専任委員会からの報告
2. 経済産業省情報処理振興課長との座談会報告
3. 賀詞交歓会実行委員会の報告
4. 平成29年JASPAフェアについて
5. 一般社団法人 日本IT団体連盟活動報告

●懇親スポーツ大会 パームヒルズゴルフリゾート

平成28年11月14日

栃木県宇都宮市「帝京大学」にて、学生の進学希望動向フリーディスカッション開催(経営支援委員会)

参加者:帝京大学 就職委員長をはじめとする5名

JASPA 22CF林代表幹事、経営支援委員会メンバー、合計3名
CSAJ 4名

平成28年12月13日

東京都千代田区「総務省」にて、日本IT団体連盟として、高市総務大臣表敬訪問

●出席者

宮坂学会長
長谷川亘筆頭副会長
齋藤光仁副会長
酒井雅美副会長
中村彰二朗副会長
荻原紀男幹事長



経営課題の解決を、最適な形でプロデュース

流通総研

弊社の主なコンサルティング領域

1. 戦略コンサルティング:組織、事業、IT、投資の各戦略見直しに関するご支援
2. システム再構築・最適化・調達(統合化、クラウド利用、マイナンバー対応、セキュリティ強化、秘密分散等)に関するご支援
3. M&A、海外企業日本進出、アライアンスに関するご支援
4. 日本企業グローバル化に伴う、グローバルシステム連携に関するご支援
5. 農林水産物6次産業化に関するご支援
6. マーケティング・プロデュース



株式会社 流通戦略総合研究所

<http://ryutsu21.com/>

平成29年JASPA活動予定(平成29年1月～12月)

事務局長 横尾 良明

平成29年1月19日、20日

東京都「グランドプリンスホテル高輪」にて
特別講演会および賀詞交歓会開催
特別記念イベント／パネルディスカッション
○パネラー：東京電機大学 学長 安田 浩氏
一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 会長 長谷川 宜氏 他
○コーディネーター：中島 洋 JASPA会長
テーマ IoT時代における情報セキュリティ教育
～人財不足を解消するための施策とは～
(幹事：22世紀フォーラム)

- 運営委員会
 - 1. 特別講演会・賀詞交歓会開催の件
 - 2. JASPA会報誌No.60号発刊の件
 - 3. 年間活動スケジュール、等
- 懇親スポーツ大会

平成29年2月16日、17日

運営委員会・懇親スポーツ大会 於静岡県
(幹事組合：静岡県ソフトウェア事業協同組合)

平成29年3月16日、17日

運営委員会・懇親スポーツ大会 於九州
(幹事組合：ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合 九州支部)

平成29年4月13日、14日

運営委員会・懇親スポーツ大会 於沖縄県
(幹事組合：沖縄県ソフトウェア事業協同組合)

平成29年5月18日

JASPAフェア 東京都「品川フロントビル」
(幹事組合：22世紀フォーラム)
第22回通常総会と同日開催

編 集 後 記

恒例ですが、2017年度版JASPA会報誌の編集にあたり2016年を振り返ってみました。

経済に係るような内外の大きな出来事を時系列的に振り返ってみますと、(1月)日銀マイナス金利導入(2月)2015年の国勢調査で1920年の調査を開始して以来、初の約100万人の人口減少。(3月)安全保障関連法が施行。北海道新幹線が開業(4月)熊本で震度7の地震(5月)パナマ文書問題。オバマ米国大統領、広島訪問。(6月)英国、国民投票でEU離脱(7月)小池百合子東京都知事当選と豊洲移転問題。ポケモンGO配信による世界的な社会現象。(8月)天皇陛下が生前退位の意向。リオデジャネイロオリンピック開催(11月)米国次期大統領にトランプ氏。などなどでした。

通常での問題は欧米、アジアでテロ頻発。ISの脅威。中国の南シナ海など海洋進出問題。北朝鮮のミサイル発射と核武装。等々こんな出来事を振り返ると少々、ネガティブにならざるを得ません。

やはり気になるのは英国のEU離脱と、トランプ次期大統領ですか…。

日本のGDPは緩やかな上昇、そして株価は上がったものの実質経済的にはその実感は薄いのではとも思えます。

我がIT産業は?と、問うとIoT, AI, VR, セキュリティ、地方創生などのテーマのもとに案件は多いものの相変わらずの深刻な人材不足、将来的にはセキュリティ関連だけで20万人の不足、ITエンジニア全体で

平成29年5月18日、19日

事務局長会議・運営委員会・JASPA共済会総会・
第22回総会・特別講演会・懇親スポーツ大会 於東京都
(幹事組合：埼玉ソフトウェア事業協同組合)

平成29年6月15日、16日

運営委員会・懇親スポーツ大会 於宮城県
(幹事組合：宮城県ソフトウェア事業協同組合)

平成29年7月13日、14日

運営委員会・懇親スポーツ大会 於北海道
(幹事組合：北海道ソフトウェア事業協同組合)

平成29年8月3日、4日

運営委員会・懇親スポーツ大会 於青森県
(幹事組合：青森県ソフトウェア協同組合)

平成29年9月14日、15日

運営委員会・懇親スポーツ大会 於静岡県
(幹事組合：静岡県ソフトウェア事業協同組合)

平成29年10月12日、13日

運営委員会・懇親スポーツ大会 於大阪府
(幹事組合：ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合)

平成29年11月9日、10日

運営委員会・懇親スポーツ大会 於長崎県
(幹事：全国地域情報産業団体連合会の全国大会に合流開催)

平成29年12月

平成28年賀詞交歓会実行委員会 於東京都

は60万人の不足とも言われています。3Kと言われるようにITエンジニアの社会的な地位の低さ＝会社組織の制度、そして教育制度に問題があるようです。経済産業省情報処理振興課・滝澤課長によれば米国では花形職業なのに…です。

さて、当連合会は「IT業界の諸団体が大同団結して理想の社会を実現する」ためにIT企業、約5000社が集まって組織化された日本IT団体連盟に発起人団体として参加しました。さらに若手経営者を中心とした専任委員会(会報誌19P~22P参照)の積極的な活動により加盟会員への支援体制が具体化し連合会がさらに活性化した一年ではと考えます。

そして、当連合会の来年のスローガンは…。
「未来を変えるIT、明日を変えるJASPA」です、ご期待ください。
5月には「JASPAフェア」も開催しますので是非ともご参加ください。

会報誌の編集・発行にあたり、当連合会の多くのイベントや対外的な催しに広告塔的な役割とJASPAブランドの象徴として相変わらず精力的に活動していただいた、中島会長に心からお礼申し上げます。

そして、毎年のことですが資料のまとめや年間の活動記録、会報誌の多くの原稿を作成していただいた事務局の鷹羽さんに感謝します。

さらに本号の発行に当たり、会報誌の発行の原資であります広告を掲載いただいた広告主各位に厚く御礼申し上げます。

広報委員長／守田 徹

首都圏ソフトウェア協同組合(METSA)

官公需適格組合(20160224関東第35号)



METSAは100社超のソフトウェア業の事業者が結集する協同組合です。組合員並びに関係団体のご支援ご協力のもと、企業運営全般にお役立て頂くことができる諸事業を実施しております。「ダイレクト商談会」を毎週水曜日に開催、「ホームページWeb入札研究会」と共に官公庁入札に挑戦します。「共同求人／人財育成委員会」は中長期の人材確保に資する活動を行い、「組合活性化委員会」は会員相互の親睦と交流を図ります。その他、月例協議会、懇親会、講習講演会、施設利用、社員健康診断など引き続き実施してまいります。

役員
代表理事 斎藤 光仁
理事 中島 洋
理事 小池 保典
理事 福原 智
理事 田井中 友香
監事 樽屋 有美子

アークシステム(株)	(株)RJC	アール・ブイ・シー(株)
(株)ISLWARE	(株)アイ・クリエイティブ	(株)アイ・シー・ティーニー
(株)アイブイピー	(株)アイムシステムサービス	アストップ工業(株)
アスノシステム(株)	(株)アトリス	(株)アビリティ
(株)アフロシー	(株)アンヴィル	(株)E-Safenet
(株)インターフュージョンコンサルティング	(株)インテ・クレッセ	(株)インテリジェンツ
(株)ウチダ人材開発センタ	(株)HT-Solutions	(株)ACU
(株)エス・イー・シーハイテック	エヌ・ラボ(株)	FKC(株)
(株)エフネット	(株)MM総研	(株)エムシーキューブHD
(株)エムズフィールド	(株)エム・ソフト	(株)エム・デー・ビー
MBPジャパン(株)	(株)OTソリューションズ	(株)オーミック
(株)おきぎんエス・ピー・オー	(株)オモロ	開仁産業(株)
ガゼル(株)	(株)キャリアシステムズ	(株)クオン
グローバル・リレーションズ(株)	(株)ケイ開発	(株)KDK
(株)コードダイナミクス	(株)国際マイクロ写真工業社	(株)コスモデザイン
コムチュア(株)	(株)コムテップ	コンピュータハウス ザ・ミクロ東京
(株)コンピュータプラネックス	(株)三恵クリエス	(株)サン・コンピュータ
(株)シーオーシー	(株)シーキューブソフト	(株)シーセクト
(株)ジェイテック	(株)シオステクノロジー(株)	(株)システム
(株)システム・アシスト	(株)システムシンク	(株)システム・テクノロジー
(株)システムブレインズ	(株)システム・ロジックス	(株)シムコス
しゅくみねっと(株)	(株)ジョニー・ジャガー・ジャパン	(株)SAY企画
(株)ゼネテック	総合事務管理(株)	(株)千代田ソフトコンサル
(株)ゾノ	(株)ディア	(株)TCSI
DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン(株)	(株)デジタル	(株)天時情報システム
(株)Togenryu	(株)東報	(株)トリプルアイズ
(株)日翔テクノ	日本情報産業アライアンス(株)	日本トータルサービス(株)
ネクストウェア(株)	(株)ノベルットソフトウェアインダストリー	(株)パートナー
(株)ハーベル	ハイパーコンシェルト(株)	(株)パシフィックネット
(株)ハッチエッグ	(株)パワービーンズ	(株)PE-BANK
ヒューロン(株)	(株)ブルル・ジャパン	(株)フェザード
For The Win(株)	(株)フォーミックス	(株)プラムシステムズ(株)
(株)プランチ	プロジェクト(株)	プロジェクトナル・ネットワーク・コンサルティング(株)
マクロシステム(株)	マルマンコンピュータサービス(株)	万達情報日本(株)
(株)ミライカ	明和ロジシステム(株)	(株)メソドロジック
(株)メディアテック	(株)ユー・エス・イー	ユース・情報システム開発(株)
ラシスソリューションズ(株)	ランアンドケントス(株)	(株)リゾーム
(株)リマック	(株)流通戦略総合研究所	ワクコンサルティング(株)

事務局 〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前

TEL.03-3473-9822 FAX.03-3446-4180 担当:小倉 治雄

ホームページ:<http://www.syutoken.or.jp/> E-Mail:metsa_info@jaspanet.or.jp

システムインテグレータ企業から トータル“サービス”インテグレータ企業へ



USEは、本年で創業48年目を迎える
独立系のトータルサービスインテグレータ企業です。

“サービスのご提供”を着眼点に、大手SIer様の
優良ビジネスパートナーとして、これまで数多くの
大規模システムの構築に携わって参りました。
更に、その経験で得た技術力・業務ノウハウを強みに
近年一般法人様とのお取引も拡大させております。

USEをお客様のコアエンジンとして存分にご活用ください。
ご要望を超えた「真のサービス」を提供して参ります。

株式会社ユー・エス・イー
代表取締役社長 吉弘 文平

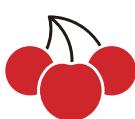
株式会社 ユー・エス・イー



住所 東京都渋谷区恵比寿4-22-10
tel 03-5449-8511 URL <https://www.use-ebisu.co.jp/>
資本金 9千万円 従業員数 709人(平均年齢36歳) 売上高 88億円
事業所 東京本社、恵比寿アネックス、名古屋、大阪、福岡
関連会社 (株)ユー・エス・イー ビジネスソリューション (株)ユー・エス・イー コート



各官公庁様
入札資格ランク A



さいしょから
さいごまで、
いっしょに。

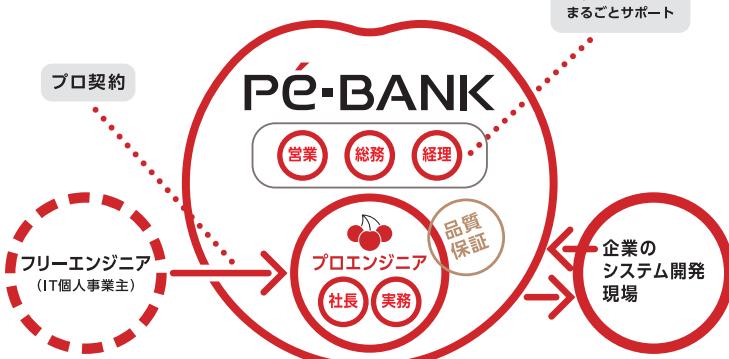
株式会社 PE-BANK

本 社 tel: 03-3473-9877
北海道支店 tel: 011-209-1110
東北支店 tel: 022-355-6901
中部支店 tel: 052-205-8050
関西支店 tel: 06-6232-0556
岡山支店 tel: 086-235-9970
広島支店 tel: 082-511-8750
九州支店 tel: 092-263-6306
京都営業所 tel: 075-555-3021

<https://pe-bank.co.jp>
(コーポレートサイト)

<https://pe-bank.jp>
(PE-BANKオフィシャルサイト)

PE-BANK



「PE-BANK」がITの現場の人材不足を解消します。

『PE-BANK』では、当社とプロ契約を結んだ "プロエンジニア" としての
教育を徹底することで、スキルアップやプロ意識の向上を図り、
エンジニアの品質保証を実施し、優秀な "プロエンジニア" を
適材適所にコーディネートし IT の現場での深刻な人材不足を解消します。